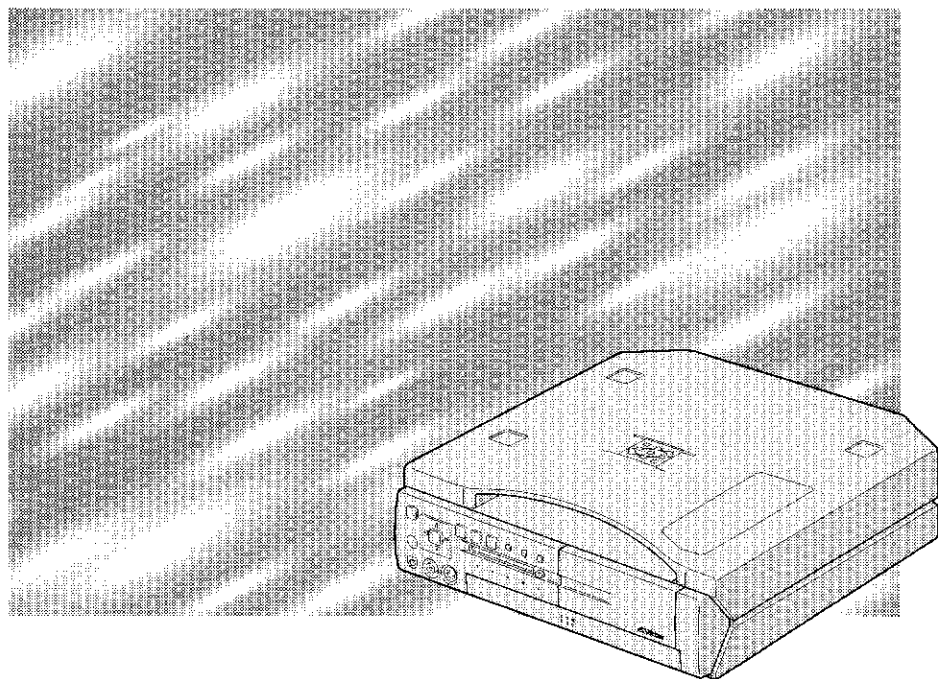


マルチメディア プリンター

型名 **GV-DT5**

Multimedia Printer GV-DT5



お買い上げありがとうございます。

△ ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(6～13ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

準備

基本

応用

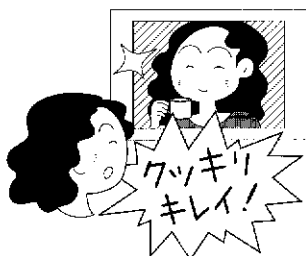
パソコン編

その他

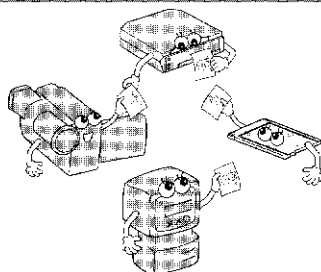
主な特長

☞ は参照ページです。

高画質ヘッドによる
超高画質モードでプリント



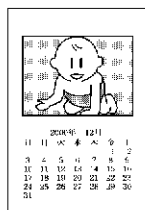
カードスロット、ビデオ入力
PC対応のマルチインターフェース



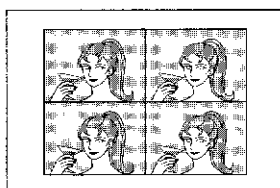
多彩なプリントパターン

このプリンターは、キングサイズ/Lサイズ紙、シール紙、官製はがきにプリントできます。画質を調整して、タイトルやフレームを入れるなど、プリンターの機能だけで、いろいろなプリントがお楽しみいただけます。

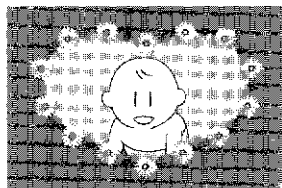
カレンダー付プリント(☞ 40)



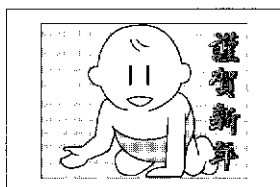
同一画面マルチプリント(☞ 42)



フレーム付プリント(☞ 44)



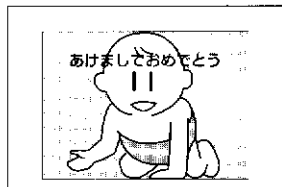
タイトル付プリント(☞ 46)



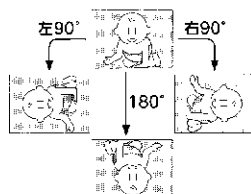
フレーム作成プリント(☞ 48)



文字入力プリント(☞ 50)

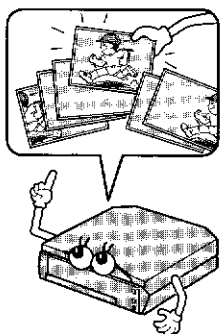


画像回転プリント(☞ 54)



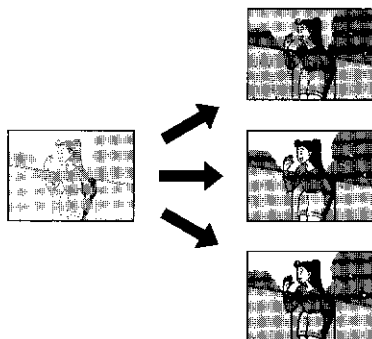
ベストショット機能(☞ 56)

動画の中から、狙った画像をプリントすることができる機能です。8画像分を一度に記憶して、その中からお好みの画像を選ぶことができます。

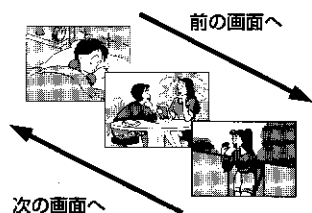


ベストアレンジ機能(☞ 58)

画像の効果を簡単な操作で実現する機能です。黒くっきり・明るさアップ・白黒・セピアがあります。



スライドショー機能(☞ 60)

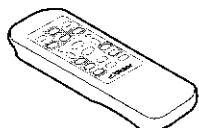


DPOFプリント機能(☞ 62)

DPOFプリント中
設定枚数 2枚
のこり 2枚

プリント中止[メニュー]

付属品について



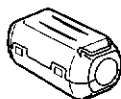
リモコン



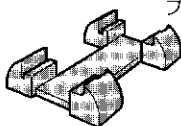
単3乾電池 (2本)
(リモコン動作確認用)



プリンターコード
長さ: 約1.0m
ビクター製プリンター
端子付の映像機器と
プリンター接続用



フェライトコア (大: 1個, 小: 5個)
(☞ 96「フェライトコア」
の取り付けかた」参照)

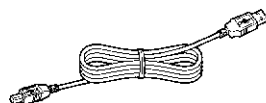


スタンド



CD-ROM

市販のUSBケーブルを
お買い求めください。



USBケーブル
パソコンとプリンター接続用
(A-Bコネクタタイプ)

・USBケーブルは、できるだけ
短いもの(2m以下)のご使用を
おすすめします。

もくじ

はじめに

主な特長	2
安全上のご注意	6
使用上のご注意	11

準備

各部のなまえとはたらき	14
リモコンの準備	17
プリントの準備	18
インクカセットの取り付けかた	20
用紙の入れかた	21
接続のしかた	22
映像入力端子からプリントするとき	22
S映像入力端子からプリントするとき	23
プリントデータ入力端子からプリントするとき	24
PCカードからプリントするとき	25
PCカードアダプターの出し入れ	25

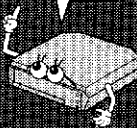
基本

プリンタ設定メニューについて	26
初期設定について	28
基本設定について	30
プリントの基本	32
ビデオ入力でプリントする(映像/S映像)	32
カード入力でプリントする(画像選択)	34
カード入力でプリントする(インデックスプリント)	36
カード入力でプリントする(プログラムプリント)	37
カードの画像を削除する	38

応用

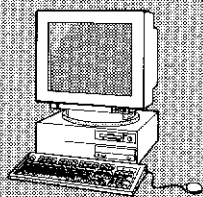
いろいろなプリント	40
カレンダーを入れる	40
1枚に同じ画像を入れる	42
画像にお好みのフレームを入れる	44
タイトルを入れる	46
フレームを作成して入れる	48
文字を入力する	50
画質調整をする	52
画像を回転する	54

応用



便利な機能	56
ベストショットプリント	56
ベストアレンジプリント	58
スライドショーで見る	60
メモリーカードの画像を DPOF プリントする	62
映像機器の画像を PC カードにコピーする	64
合成した画像を PC カードにコピーする	66
スタンドを使う	68

パソコン編



Windows®	69
動作環境／接続のしかた	69
ソフトのインストール	70
パソコンからプリントする	72
プリンタドライバの設定項目について	74
プリントできないとき	76
Macintosh®	77
動作環境／接続のしかた	78
ソフトのインストール	79
パソコンからプリントする	80
用紙設定ダイアログの設定項目について	82
プリントダイアログの設定項目について	83

その他

紙づまりのとき	84
こんなときは	
ランプ表示について	86
故障かな？と思ったら	89
画面上にこのようなメッセージが出てきたら	91
サービス窓口案内	92
主な仕様	94
保証とアフターサービス	95
フェライトコアの取り付けかた	96
索引	98

本文中の記号 の見方



【注意】 操作上の注意などが書かれています。



機能や使用上の制限などが書かれています。



参照ページや参照項目を示しています。

安全上のご注意

安全のために必ずお守りください

■本機を正しく安全にお使いいただくために必ずお守りください。

本機をご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

表示の意味は次の通りです。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性があるもの。



絵表示は、注意（警告を含む）が必要であることをお知らせしています。

例)  は「指をはさまれないように注意」



絵表示は、禁止行為であることをお知らせしています。

例)  は「分解禁止」



絵表示は、お守りいただく行為であることをお知らせしています。

例)  は「電源プラグをコンセントから抜くこと」

※プリンターのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

警告

■万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く！！

煙が出たり変な音やにおいがするなど異常状態のまま使わないでください。火災、感電の原因となります。

このようなときはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

お客様による修理は危険です。絶対におやめください。



■異物を入れない、差し込まない 特にお子様にご注意を

火災や感電、故障の原因となります。

本機の給紙トレイ挿入口や通風孔など本機の開口部から金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一異物が入った場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

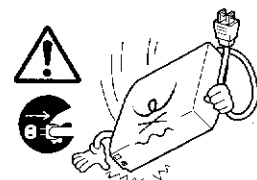


■落としたり、キャビネットが壊れたときなどは、電源を切り、電源プラグを抜く

●販売店に修理を依頼してください。

●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

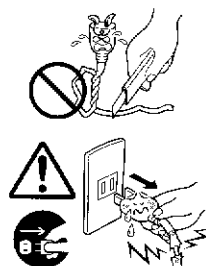


■電源コードを大切に

電源コードの上に、重い物をのせたり、熱器具に近づけないでください。電源コードが破損します。

電源コードに傷がつくと火災、感電、故障の原因となります。

電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災、感電の原因となります。電源コードが傷んだらすぐに販売店にご連絡ください。電源プラグを抜くときは電源コードを引っばらずに必ず電源プラグを持って抜いてください。



■本機のカバーをはずしたり、改造しない

内部には電圧の高い部分がありますので、手を触れると危険な上、故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店にご依頼ください。

また、本機を改造しないでください。



安全上のご注意 (つづき)

警告

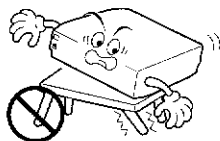
■電源はAC100Vを使う

AC100V電源をお使いください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災、感電の原因となります。電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。



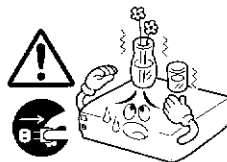
■本機を不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



■本機の上に花瓶やコップを置かない

内部に異物や水や薬品等が入ると火災、感電の原因となります。万一、内部に液体が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。



■付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで再生しない

オーディオ用CDプレーヤーやCDラジカセで付属のCD-ROMを再生しようとすると、過大な信号が流れて、回路やスピーカーに障害を与えることがあります。

注意

■本機を次のような場所には置かない

故障や火災、感電、変形の原因となることがありますので、本機を次のような場所に置かないでください。

●風通しの悪いところ

本機は風通しのよいところに置いてください。

システムラックに組み込んだときは、必ず本機とラックの間にすきまをあけてください。

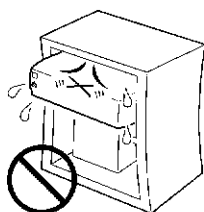
●湿気やほこりの多いところ

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

油煙や湯気が当たるような場所はさけてください。

●高温になるところ

直射日光が当たる場所や熱器具の近くなど異常に温度が高くなる場所に置かないでください。



■本機の開口部に指を入れない

給紙トレイ挿入口やインクカセット収納部など本機の開口部に指を入れないでください。やけどやけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



■電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

●電池はプラス(+)とマイナス(-)の表示通り入れる。

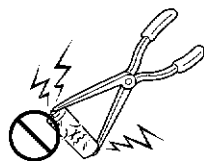
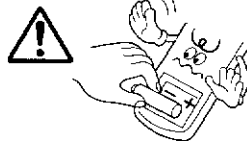
●指定以外の電池を使用しない。

●種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

●電池(電池ケース)のプラス(+), マイナス(-)をショートさせない

●加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

●長期間使用しないときは、電池を取り出しておく



■もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

■本機の通風孔をふさがない

内部の温度上昇を防ぐため、本機上面、背面に通風孔が設けてあります。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

●押し入れ、木箱など風通しの悪い、狭い所に押し込む。

●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたん、布団、ホットカーベットのの上に置く。

安全上のご注意（つづき）

⚠️ 注意

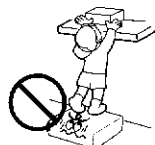
■ ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



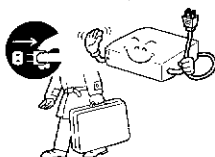
■ 上にのらない

倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。



■ 長時間ご使用にならないときは

長時間の外出や旅行などで本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



■ 持ち運ぶときは

本機を持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となることがあります。なお、移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続機器とのコードをはずしたことを確認してください。



■ 海外では使用できません

このマルチメディアプリンターを使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
<This MULTIMEDIA PRINTER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.>

■ お手入れの際は電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。プラグを差し込んだ状態でのお手入れは、感電の原因となることがあります。



■ 5年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に点検をすると、より効果的です。費用については販売店にご相談ください。



使用上のご注意

お願い

■使用周囲温度、湿度にご注意

周囲温度は5℃～35℃、湿度は20%～80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。

■使用環境にご注意

硫化水素、酸化イオウが発生する温泉地や、振動がある場所はさけてください。

■本機の上に重い物をのせない

本機の上に重い物を置かないでください。カバーを傷めたり、故障の原因となることがあります。

■接続機器について

本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくご覧ください。

■プリントペーパー＆インクキットについて

プリントペーパー、インクカセットの取扱いにはご注意ください。くわしくは“プリントペーパー＆インクキット”（ 19）をご覧ください。

■つゆつきにご注意（本機に水滴がつくことをつゆつきといいます。）

つゆつきした場合はプリントペーパーの表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因になることがあります。つゆつきしたり、つゆつきが起ころうなときは、電源を入れたまま2時間以上おき、つゆつきの心配がなくなってからご使用ください。給紙トレイが装着されているときは、取りはずしてから電源を入れてください。

つゆつきしたプリントペーパーは正常にプリントできない場合がありますので、新しいペーパーと取り替えてください。

使用上のご注意（つづき）

お願い

■ つゆつきにご注意（つづき）

つゆつきは次のようなときに起こります。

1. 部屋を急激に暖房したとき
2. エアコンなどの冷風を直接当てたとき
3. 本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき

■ ゴミやホコリにご注意

プリントペーパーやインクカセットに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画のなかに微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。

プリンターを長時間使用しないときは、排紙トレイを閉じ、給紙トレイは取りはずしておいてください。また、インクカセットを取り出し、インクカセット挿入ドアも開めてください。

■ ヘッド磨耗について

本機のサーマルヘッドは長時間使用するとビデオヘッドと同じように磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。サーマルヘッドの交換は販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

■ 揮発性のものをかけない、ゴムやビニール製品を長時間接触させない

殺虫剤をかけたりベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり塗料がはげるなどの原因となります。

〔化学そうぎんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。〕

また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

プラスチックのなかに含まれる可塑剤の作用により、変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

■ 汚れたときは

本機が汚れたときは柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

お願い

■引っ越しや輸送のときは

引っ越しや輸送のときは、プリントペーパーおよびインクカセットを取りはずしてから梱包してください。（P. 20～21）

■プリント中のご注意

プリント中に電源を切らないでください。
電源を切るときは、プリント終了後に切ってください。プリントが中断し、紙づまりの原因となります。

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機をテレビやラジオなどに近接してご使用になると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

各部の名前とはたらき

本体前面

電源ボタン

電源を入／切します。

リモコン受光部

プリントデータ入力端子

ビクター製プリンター端子付き映像機器と接続します。

排紙口

印刷された用紙が出てきます。

紙つまり排紙用ドア

紙つまりしたときに、この部分を先の細いもので開いて紙を取り除きます。それ以外のときは、開けないでください。

S映像入力端子

映像機器と接続します。

映像入力端子

映像機器と接続します。

インクカセット挿入ドア

本体背面

映像出力端子

テレビの映像入力端子に映像コード(別売)で接続します。
入力映像やプリントするための記憶画像をテレビ画面などで見ます。

通気孔

熱を逃がします。
ふさがないようにしてください。

USB端子

市販のUSBケーブルを使って、パソコンのUSB端子と接続します。

・USBインターフェースをサポート

シリアルインターフェースの新しい規格であるUSB (Universal Serial Bus) をサポートしています。

電源コード

家庭用コンセント(AC100V)に差し込みます。
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源ボタンを押して電源を「切」にしてから抜いてください。

本体正面

準備

記憶/ブレ補正ボタン

入力画面を記憶するとき
に押します。
ブレ補正にも使用します。

メニューボタン

メニュー画面を表示したい
時に押します。

決定ボタン

メニュー操作および画像選択
における決定時に使用します。

プリントボタン

プリントしたいときに押します。

画面切換ボタン

入力画面と記憶画面を切換えます。

DPOFボタン

DPOFプリントしたいときに
押します。

入力切換ボタン

入力方法を切換えます。

PCカード取り出しボタン

PCカード挿入口

給紙トレイ

用紙を入れます。

カーソル(▲/▼/◀/▶)ボタン

メニュー画面表示および
画像選択時に使用します。

ランプ

- ・現在、機器からの状況をランプでお知らせします。
- ・エラー表示のときもランプ表示でお知らせします。
- ・点灯または点滅になったら接続機器のメッセージを確認してください。

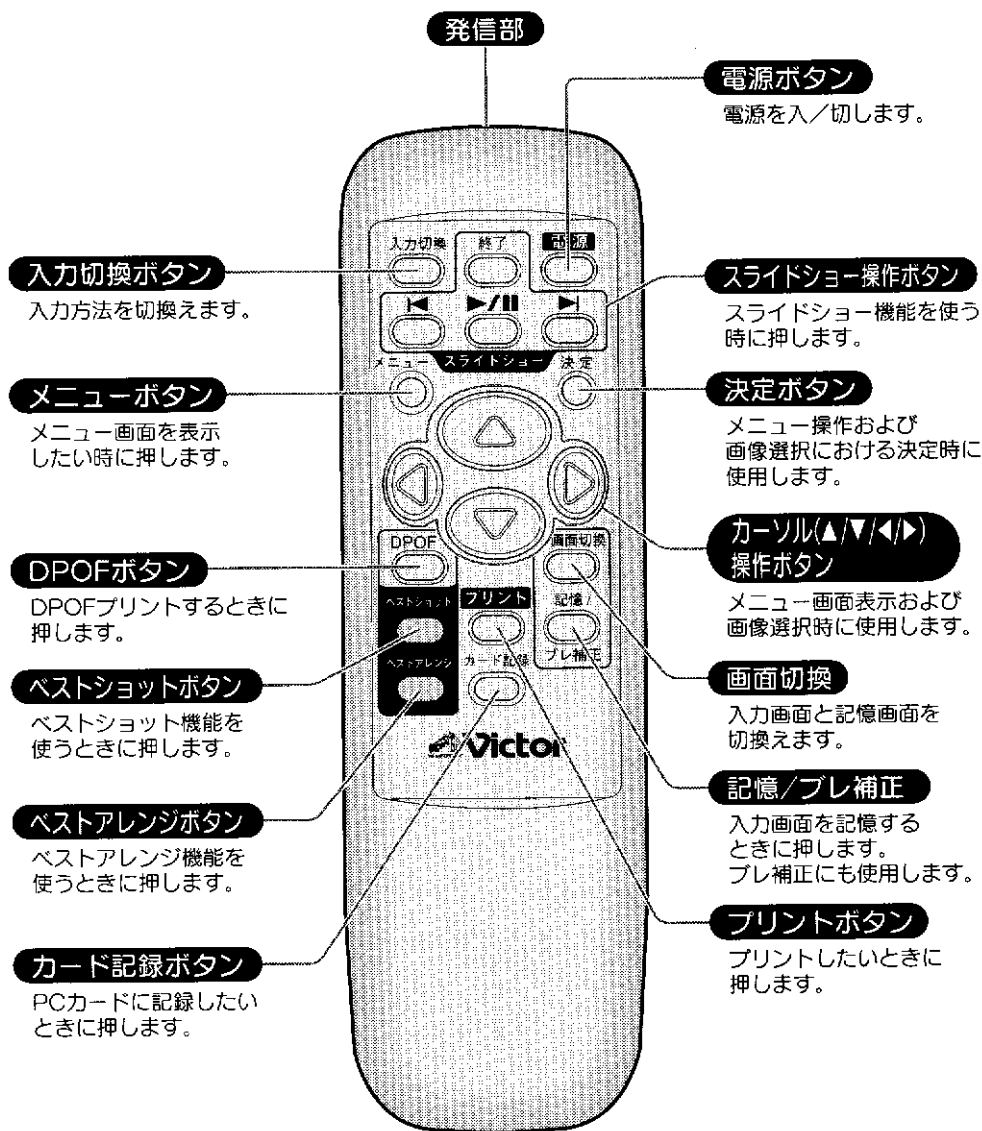
入力切換について

使用する映像機器や接続のしかたによって入力切換が必要です。
入力切換は“入力切換”ボタンを押して、おこないます。

入力切換のモード	接続端子	接続機器
プリントデータ（自動）	プリントデータ入力端子	ビクター製ビデオカメラ、デジタルスチルカメラ
カード入力	PC カード	PC カードアダプター
ビデオ入力	S 映像入力/映像入力端子	ビデオデッキ、ビデオカメラ、デジタルスチルカメラ
パソコン（自動）	USB 端子	パソコン

各部の名前とはたらき (つづき)

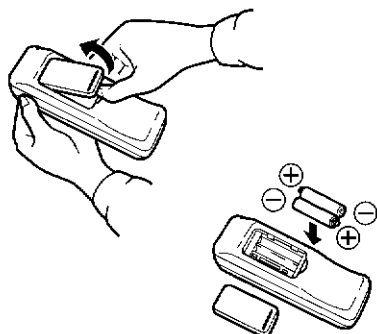
ー リモコン ー



リモコンの準備

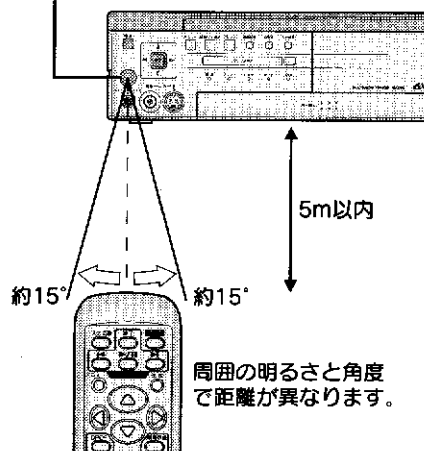
乾電池の入れかた

- 単3乾電池を2本入れます。



リモコンの向けかた

リモコン受信部



■ 乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。

■ 乾電池交換の目安は

- リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

■ 乾電池を交換するときは

- 単3乾電池（R6P/R6PU型）をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください。（使用済みのものを混ぜないでください）
- 乾電池の $\oplus$ と $\ominus$ の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

プリントの準備

プリントする前に、次の準備をおこなってください

1 プリントペーパー&インクキット(別売)を用意します。(P. 19)

2 インクカセットをプリンターに取り付けます。(P. 20)

3 給紙トレイにプリントペーパーを入れ、プリンターに取り付けます。(P. 21)
●プリントするペーパーは、インクカセットと同じ箱のものをお使いください。

4 プリントする映像機器をプリンターに接続します。(P. 22~25)

5 プリンターの電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押します。
●電源ランプが点灯し、電源が入ります。

準備はここまでです。接続機器の取扱説明書および 28~ 67 ページをよくお読みの上、プリントしてください。

ご注意

- インクの種類とペーパーの種類が異なる場合、正しくプリントされません。
インクとペーパーの種類を確認してからプリントしてください。

著作権について

あなたが、テレビ放送や録画物などからプリントしたものは、個人で楽しむなどの他は、著作権法上の権利者に無断で使用できません。

プリントペーパー&インクキット（別売）について

本機でプリントするときは必ず以下の専用品をお使いください。

商品	サイズ	セット内容	用途
PX-K50SF PX-L50SF (スーパーファイン)	キング L	・プリントペーパー 50枚 ・インクカセット 50枚分	お気に入りの場面をプリントして記念写真がわりに。
PX-K25UF PX-L25UF (スーパーファインHG)	キング L	・プリントペーパー 25枚 ・インクカセット 25枚分	記念写真やポストカードに使用します。色褪せが少なく写真のような光沢のあるプリントができます。
PX-L25SFS16 (16ブリカットシール)	シール	・ブリカットシール 25枚 ・インクカセット 25枚分	オリジナルシールを作ってカードなどに貼ることができます。
PX-L30SFC (官製はがき)	はがき	・インクカセット 30枚分	年賀状などの官製はがきに直接プリントします。

キングサイズ : 100mm×171mm

Lサイズ : 89mm×148mm

シール/はがき : 100mm×148mm

●官製はがきに印刷した場合、スーパーファインやシール紙に比べて画質が劣ります。

●シール紙に印刷すると、印刷位置がずれることがあります。

ご注意

プリント前のご注意

- プリントペーパーは光沢があるプリント面(文字の書いていない面)を上にして給紙トレイに挿入してください。逆に入れますと紙づまりの原因になります。
- 折れたり、曲がったり、そったり、ミシン目が切れたプリントペーパーは使用しないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- 濡れたり、湿ったりしているプリントペーパーは絶対に使わないでください。正常に印刷できません。また、紙づまりや故障の原因になります。
- インクカセットのインクシートを指で触れたり、引き出したりしないでください。
- インクカセットのインクシートを小さなお子様などがなめないようにご注意ください。
- インクカセットを使い切ったときは、新しいものと交換してください。使い切ったインクカセットは使用できません。巻き戻しての再使用はしないでください。
- プリントペーパー&インクキットは高温多湿、直射日光の当たる場所を避けてください。
- プリントペーパーは片面が筆記面になっています。
- プリントペーパーや官製はがきに文字等を記入したり、切手等を貼る場合は、印刷後に記入、貼りつけを行ってください。印刷前に記入、貼りつけを行うと正常に印刷できない場合があります。
- プリントペーパー&インクキットの裏面に記載している注意文もよくお読みのうえ、ご使用ください。

プリント後のご注意

- 印刷されたペーパーを湿った手で持つと変色することがあります。
- ペーパーが揮発性有機溶剤(アルコール・トルエン・ケトン類など)を吸収すると画像が退色します。
- 特にセロハンテープ、軟質塩ビなどに密着させると化学反応で退色が早くなります。
- プリントペーパーへの文字等の記述は、鉛筆か油性の筆記具をお使いください。また、筆記の際に強く書くと、ペーパーに筆記の跡が付く場合があります。

保管上のご注意

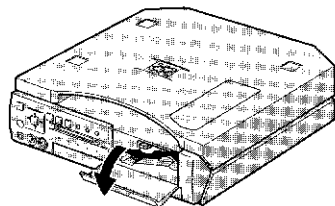
- 印刷後のペーパーはなるべく高温多湿、直射日光の当たる場所や暖房器具のそばを避けて保管してください。
- 軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください。化学反応で退色したり、印刷面の色のはがれ、ファイルなどに付着することがあります。
- 印刷された面どうしを重ねたまま、放置しないでください。プリントペーパーがくっつく場合があります。
- プリントペーパーは箱に入れた状態でペーパーが水平になるように保管してください。垂直に置いて保管するとペーパーが曲がり、印刷時に紙づまりの原因となります。

インクカセットの取り付けかた

インクカセットを取り付ける

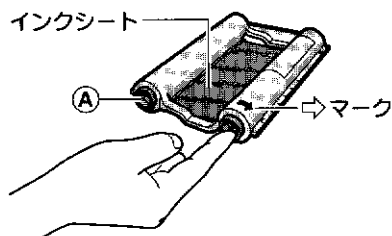
プリントするために別売のプリントペーパー＆インクキットのインクカセットを取り付けます。

① ドアを開ける



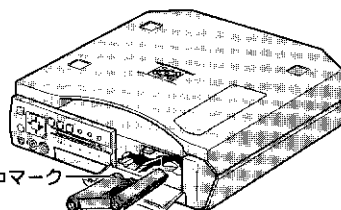
② インクシートのたるみを取る

- ⇨ マークがある方のローラーを矢印方向に回転させます。
- ①部分は回さないでください。



③ インクカセットを取り付ける

- ⇐ マークを奥にして、インクカセットを‘カチッ’と音がするまで差し込みます。



④ ドアを閉める

- ドアが確実に閉まると‘カチッ’と音がします。

インクカセットを取りはずすときは

インク取出しレバーを押し上げます。

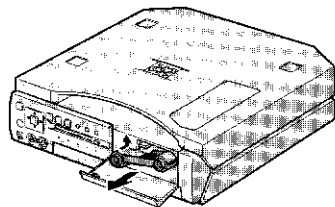
ロックがはずれ、インクカセットが取りはずせる状態になります。

ご注意

- 本機は電源「入」のとき、初期設定動作を繰り返しますので、使い切ったインクカセットが装着されていると異常が発生します。
「インクカセットを交換してください」が表示されたときは、すみやかに新しいインクカセットに交換してください。

△注意

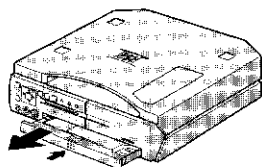
インクカセット収納部に指を入れないでください。
やけどやけがをする恐れがあります。



用紙の入れかた

給紙トレイの取り出し／取り付け

- 給紙トレイを1度奥に押して、ロックを解除してから引き出してください。
- 取り付けるときは、‘カチッ’と音がするまで差し込んでください。



準備

給紙トレイへの用紙の入れかた

1 用紙のサイズに合わせて、しきり板 ① を調整する

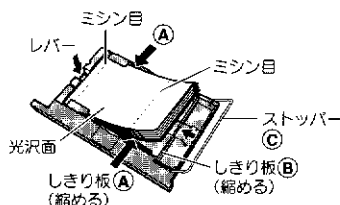
2 ストッパー ③ をあげて、レバーを押し下げながら用紙を入れる

- スーパーファイン、スーパーファインHG紙の場合
用紙の光沢があるプリント面を上にして、ミシン目から余白が広い方をしきり板 ② に向けて入れます。最大挿入枚数は、25枚です。
- シール紙の場合
用紙の光沢があるプリント面を上にして入れます。(左右の向きは、関係ありません。)最大挿入枚数は、25枚です。
- 官製はがきの場合
郵便番号欄を下にして、しきり板 ② に向けて入れます。最大挿入枚数は、15枚です。

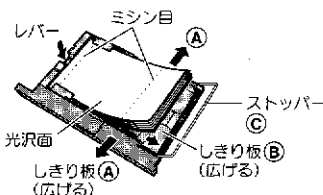
3 用紙のサイズに合わせて、しきり板 ② を調整する

用紙を入れたあとは、ストッパー ③ を‘カチッ’と音がするまで入れてください。

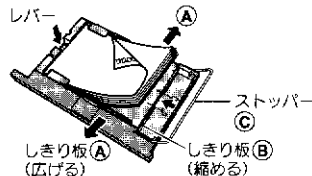
Lサイズの場合



キングサイズの場合



はがき・シール紙の場合



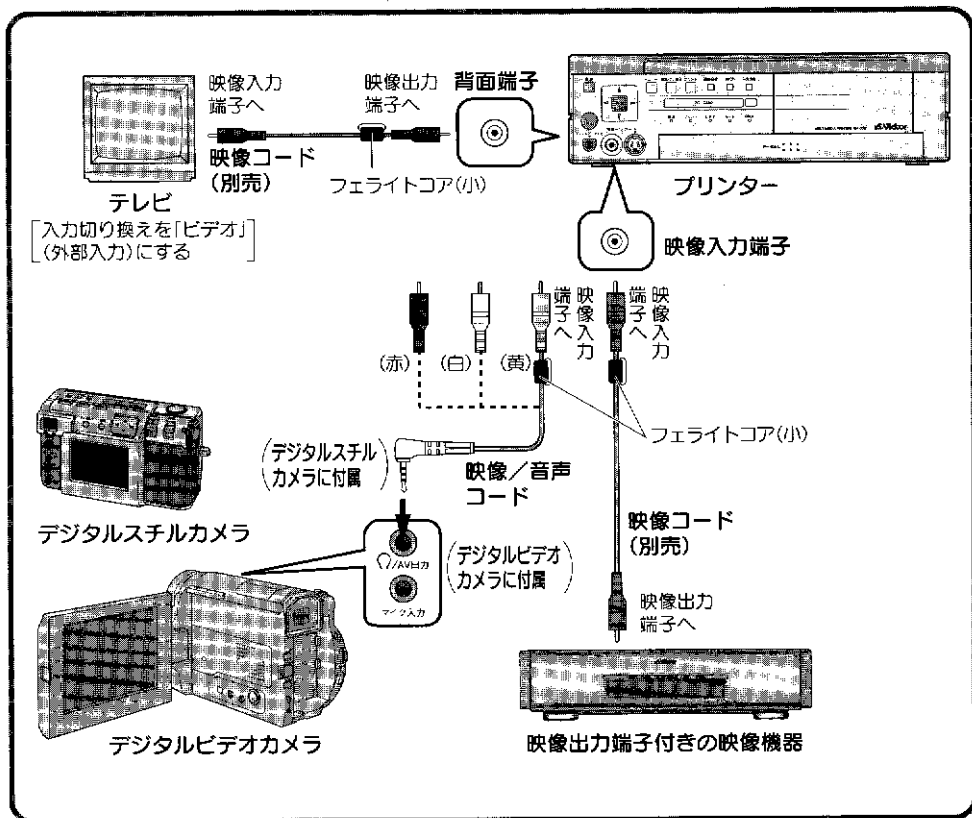
ご注意

- ペーパーは、1枚づつはなれるように、よくさばいてから入れてください。
- 給紙トレイに記載されている「注意事項」もよくお読みください。
- 用紙は光沢があるプリント面(文字の書いていない面)を上にして給紙トレイに挿入してください。逆に入れますと紙づまりの原因になります。(P. 84)
- 紙づまりになった場合は「本機に紙づまりがおきたときは」(P. 84)をお読みください。
- 排紙口から用紙を取り除いてください。排紙口に用紙を25枚以上(はがきは15枚以上)ためると、紙づまりの原因になります。
- 用紙サイズに合わせて、しきり板 ①、② の調整と用紙を入れたあとはストッパー ③ を入れないと故障の原因となります。

接続のしかた

映像入力端子からプリントするとき

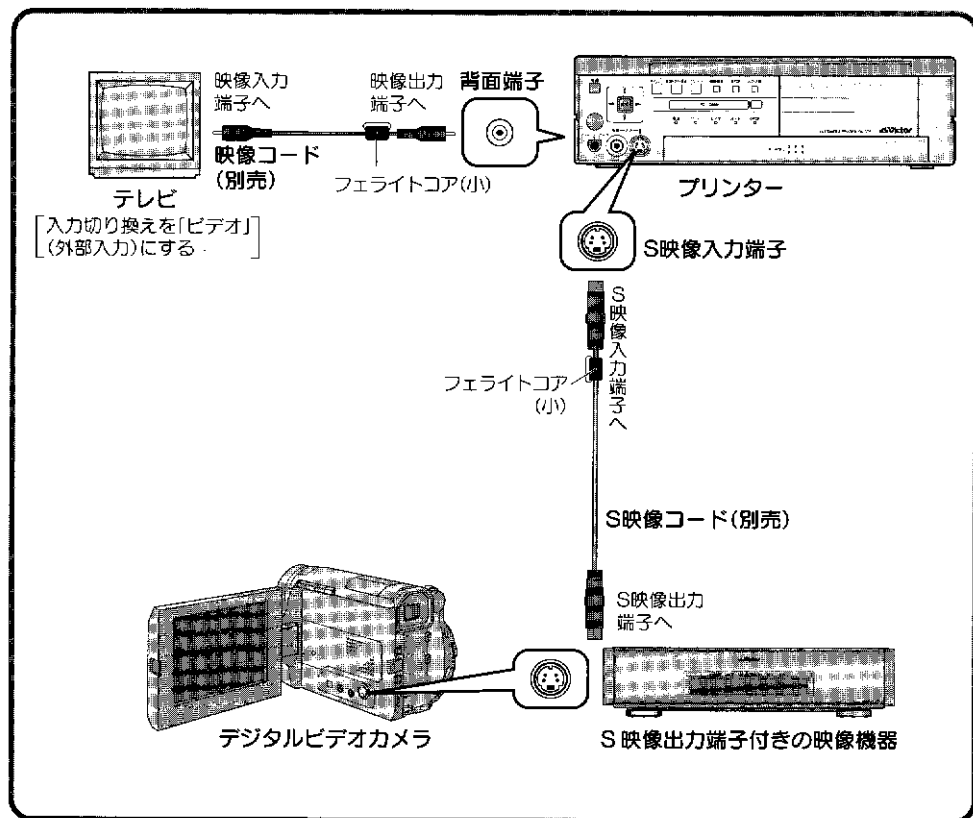
本機の電源プラグは、異常が発生したときに、すぐに抜けるような場所にあるコンセントに差し込んでください。また、プリンターの電源プラグは、テレビやビデオなどの電源コンセントとは、別のコンセントに差し込んでください。



ご注意

- お使いになる機器の取扱説明書もよくご覧ください。
お使いになる機器によっては専用の出力コードを使っているものがあります。機器の取扱説明書でテレビやビデオデッキへ接続する内容を参考にしながら接続してください。
- お使いになる機器にS端子出力があるときは、S映像入力端子からのプリントをおすすめします。

S映像入力端子からプリントするとき



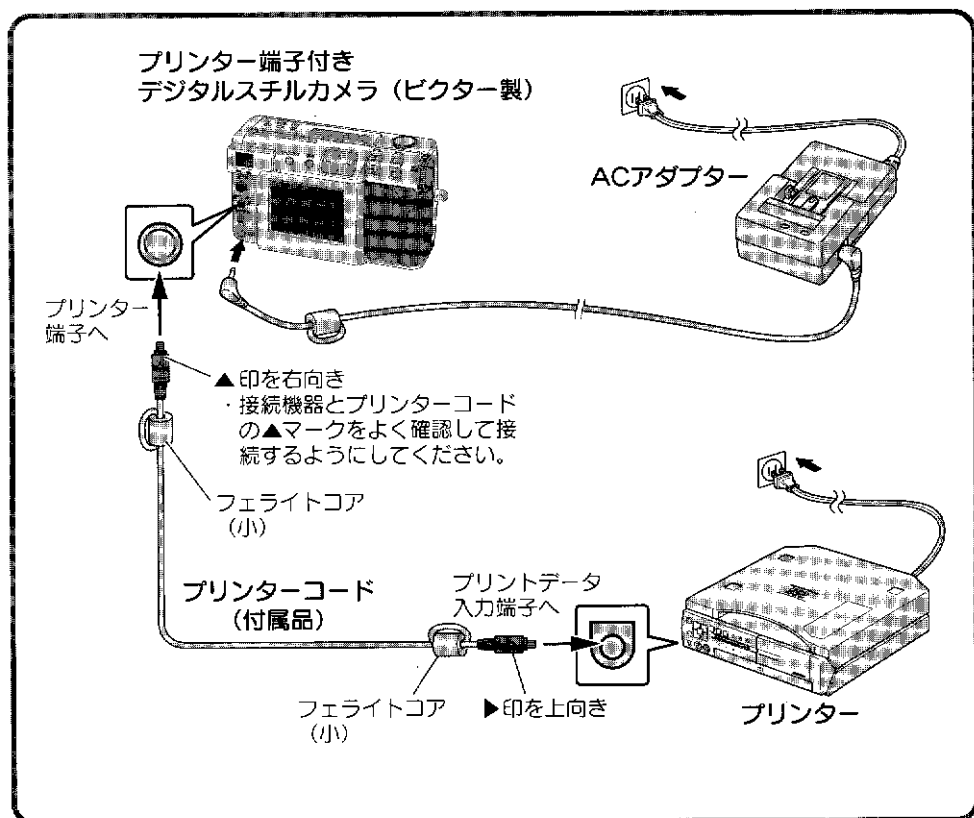
ご注意

- お使いになる機器の取扱説明書もよくご覧ください。
お使いになる機器によっては専用の出力コードを使っているものがあります。機器の取扱説明書でテレビやビデオデッキへ接続する内容を参考にしながら接続してください。

接続のしかた (つづき)

プリントデータ入力端子からプリントするとき

ビクター製プリンター端子付きデジタルビデオカメラ、デジタルスチルカメラと接続します。映像機器の操作で、自動的にプリントアウトします。



ご注意

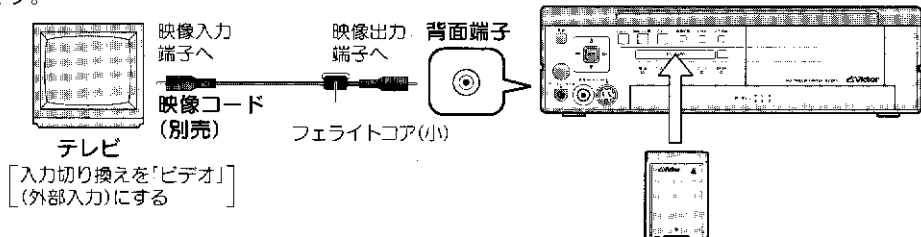
- ビクターデジタルビデオカメラ (GR-DVL700) と接続する場合は、端子形状が異なりますので、付属のプリンターコードは使用できません。別売のプリンターコード (QAM0258-001) を最寄りのビクターサービス窓口にてお買い求めください。接続するときは、プリンターコードの接続部分と接続機器の端子形状を確認してから取り付けてください。



- お使いになる機器の取扱説明書をよくご覧ください。お使いになる機器は専用のプリンター出力端子があります。機器の取扱説明書でプリンターへ接続する内容を参考にしながら接続してください。

PCカードからプリントするとき

各種メモリーカードに対応したPCカードATAアダプター(PCM-CIA TYPE II 準拠)が必要です。



■映像機器の画像をPCカードにコピーするときは、22～23の接続のしかたをご覧ください。

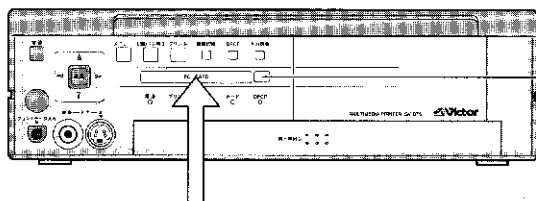
PCカードアダプター(市販)
・挿入のときに斜めにならないよう
注意してください。

ご注意

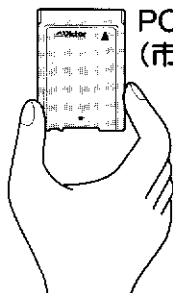
- ハードディスク内蔵のPCカードには対応していません。
- メモリーカードから読み込める画像について
 - ・最大 4096 ピクセル× 3072 ピクセル
 - ・対応フォーマット：Exif Ver 2.1 準拠 (JPEG, TIFF)
 - ・一部のフォーマットやファイルが異常な場合など、読み込めない画像もあります。
- カードの種類や内容によっては、認識に時間がかかることがあります。

PCカードアダプターの出し入れ

プリンター



PCカード
取り出しボタン



PCカードアダプター
(市販)

入れるとき

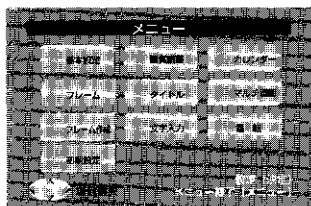
- PCカードの両端を持って、押し
て中に入れる

取り出すとき

- PCカード取り出しボタンを押し、
PCカードの両端を持って手前に
引いて取り出す

プリンター設定メニューについて

メニュー画面一覧

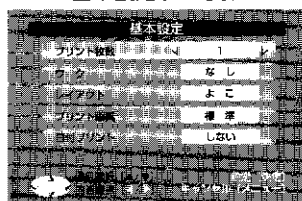


で注意

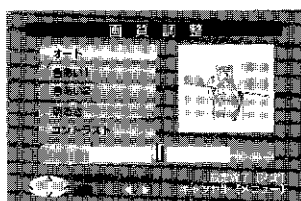
- メニュー画面をご覧いただくために、本機とテレビを映像コードで接続してください。
(P.22~25)

プリンタ設定メニュー画面

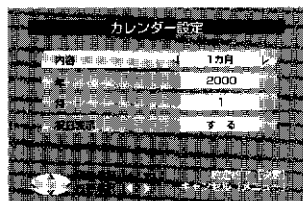
基本設定 (P.30)



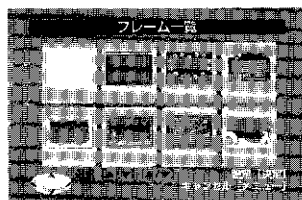
画質調整 (P.54)



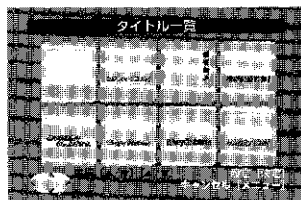
カレンダー設定 (P.40)



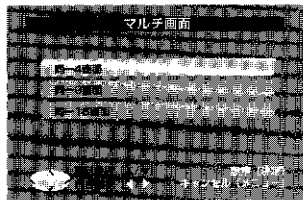
フレーム一覧 (P.46)



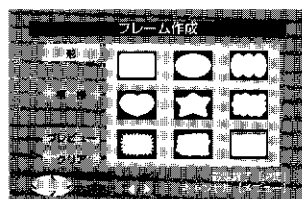
タイトル一覧 (P.48)



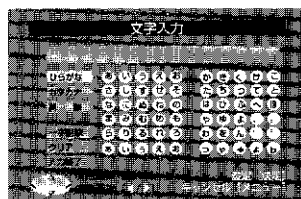
マルチ画面 (P.42)



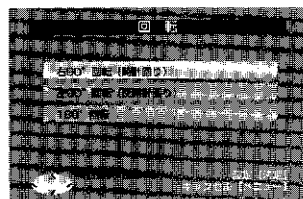
フレーム作成 (P.50)



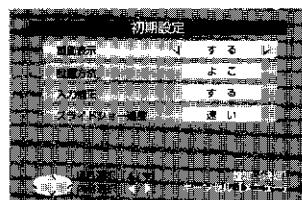
文字入力 (P.52)



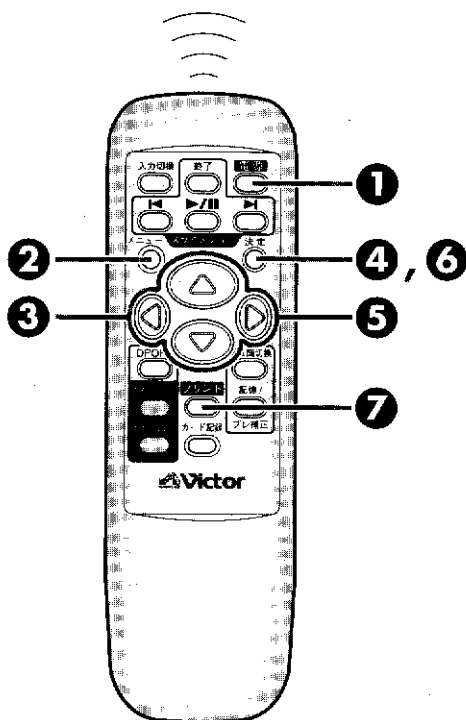
回転 (P.56)



初期設定 (P.28)



設定のしかた (プリンター本体でも操作できます)



メニュー画面一覧

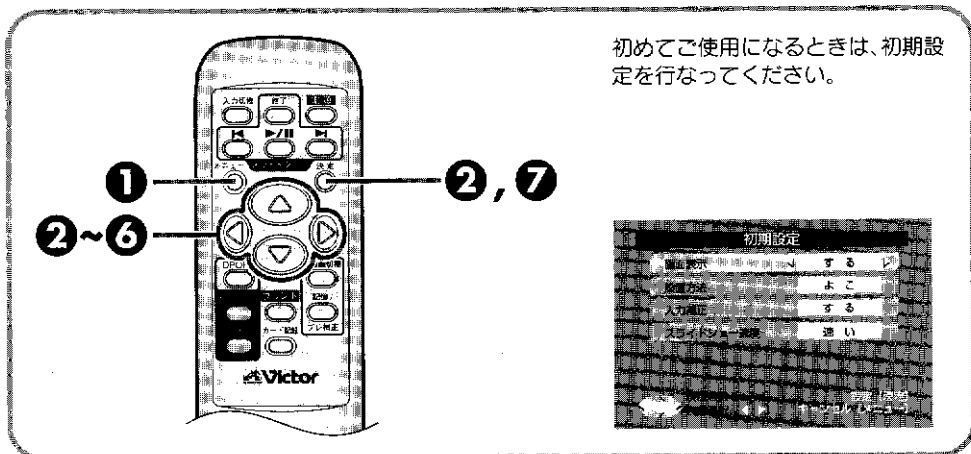
- 1** 「電源」ボタンを押す
 - 電源が入り、電源ランプが点灯します。
- 2** 「メニュー」ボタンを押す
 - 接続しているテレビに、メニュー画面一覧を表示します。
- 3** ▲/▼/◀/▶ ボタンを押し、設定を変えたい項目にカーソルを合わせる
- 4** 「決定」ボタンを押す

基本

プリンター設定メニュー画面

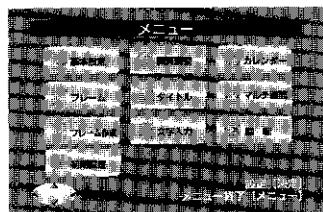
- 5** ▲/▼/◀/▶ ボタンを押し、項目/内容を選択する
- 6** **5**を繰り返し、設定内容を決め、「決定」ボタンを押す
 - 画面の指示に従ってください。
- 7** 「プリント」ボタンを押す
 - プリントアウトします。

初期設定について

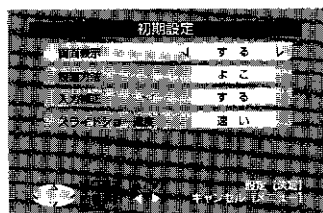


準備 18～23 ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

- 1** 「メニュー」ボタンを押す
 - メニュー画面一覧がテレビ画面に表示されます



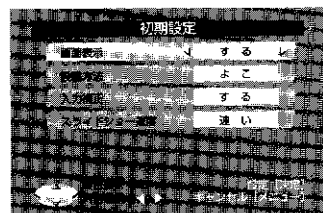
- 2** ▲/▼/◀/▶ボタンで、「初期設定」を選び、「決定」を押す



- 3** ▲/▼ボタンで、「画面表示」を選び、◀/▶ボタンで設定する

する : 通常は「する」にしておくと情報が表示されて便利です。

しない : 記憶した画像が見つからないときに選択します。

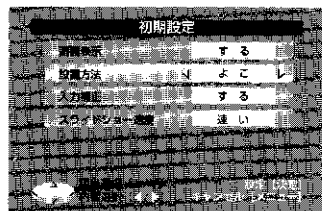


4 ▲/▼ ボタンで、「設置方法」を選び、◀/▶ ボタンで設定する

よこ：横に設置したときに選択します。

たて：縦に設置したときに選択します。

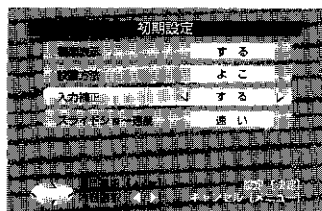
- ・縦の設置方法(図 68)をご覧ください。



5 ▲/▼ ボタンで、「入力補正」を選び、◀/▶ ボタンで設定する

する：入力画像に合わせて階調を補正します。(カード入力時のみ)

しない：そのままの画像が入力されます。



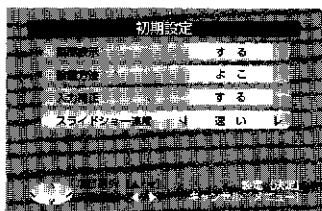
6 ▲/▼ ボタンで、「スライドショー速度」を選び、◀/▶ ボタンで設定する

速い：約1秒間隔で次の画像処理に移ります。

標準：約3秒間隔で次の画像処理に移ります。

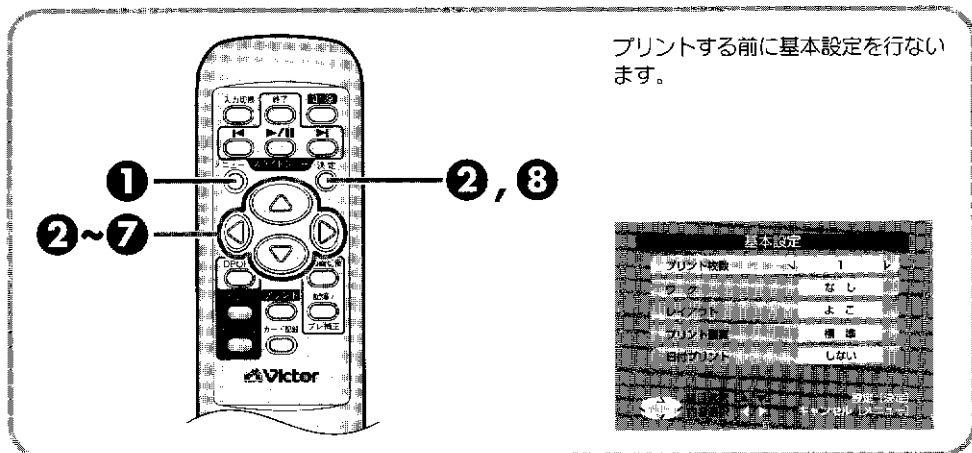
遅い：約5秒間隔で次の画像処理に移ります。

- メモリーカードの画像サイズにより設定時間よりも、テレビ画面に画像が出るまで、時間がかかります。



7 「決定」ボタンを押して、初期設定を終了する

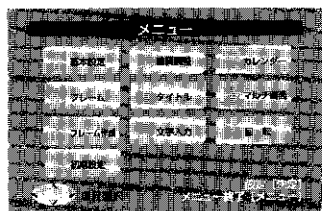
基本設定について



プリントする前に基本設定を行ない
ます。

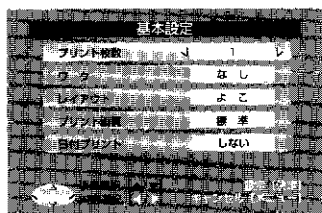
準備 18～23 ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

- 1** 「メニュー」ボタンを押す
- メニュー画面一覧がテレビ画面に表示されます。



- 2** ▲/▼/◀/▶ ボタンで、「基本設定」を選び、「決定」を押す

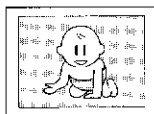
- 3** ▲/▼ ボタンで、「プリント枚数」を選び、◀/▶ ボタンで、「枚数」を設定する
- 1～25枚の範囲で設定する事が出来ます。



- 4** ▲/▼ ボタンで、「ワク」を選び、
◀/▶ ボタンで設定する

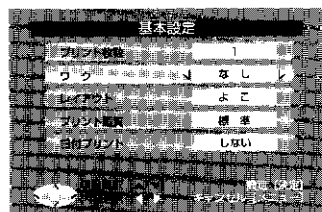


「ワク」なし

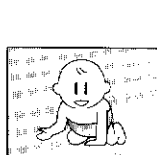


「ワク」あり

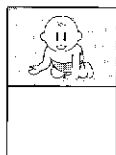
(画像によっては、画像の上で
または左右が切れます。)



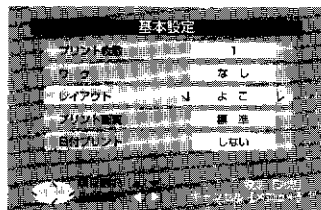
5 ▲/▼ ボタンで、「レイアウト」を選び、◀/▶ ボタンで設定する



「よこ」の場合



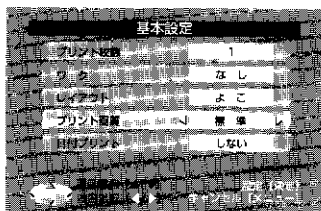
「たて」の場合



6 ▲/▼ ボタンで、「プリント画質」を選び、◀/▶ ボタンで設定する

標準 : 高画質より短い時間でプリントします。

高画質 : 標準より時間はかかりますが、より高画質でプリントします。



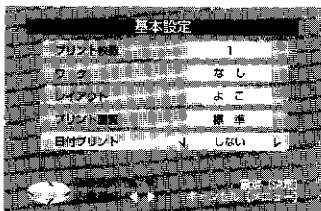
7 ▲/▼ ボタンで、「日付プリント」を選び、◀/▶ ボタンで設定する

しない : 日付を入れないでプリントします。

する : 日付を入れてプリントします。



- 映像機器で撮影したときの、日付情報がないと日付は入りません。



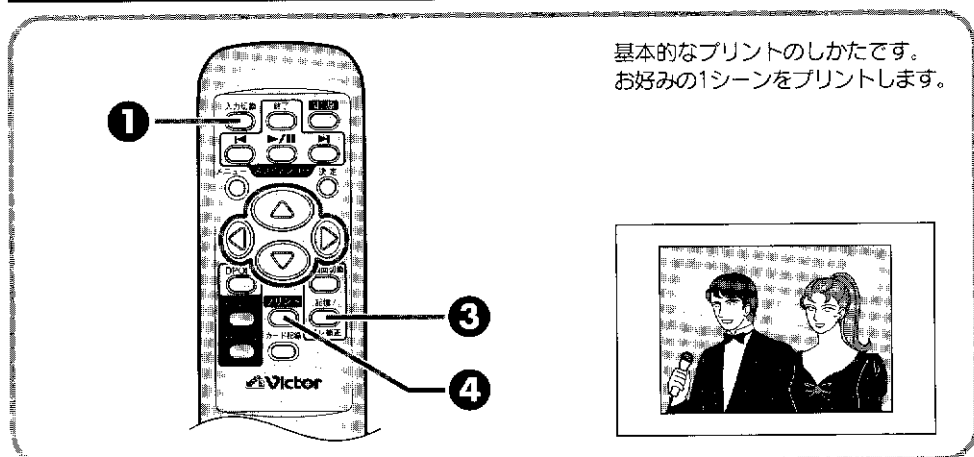
8 「決定」ボタンを押して、基本設定を終了する

ご注意

- カレンダーのプリントは、1 カ月がレイアウト「たて」のみで、12 カ月がレイアウト「よこ」のみで対応しています。
- 12 カ月カレンダー／マルチ画面のプリントは、ワク「なし」に設定されていてもワク「あり」でプリントされます。
- キングサイズのペーパーをはがきとして使う場合は、テレビ画面の右側が上になるように調整してください。

プリントの基本

ビデオ入力でプリントする（映像／S映像）



準備 18～23 ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

1 「入力切換」ボタンを押し、「ビデオ」に切り換える

- 入力は接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。

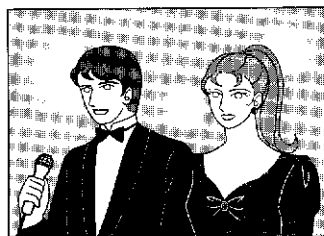
S映像端子または映像端子に接続したとき
→「ビデオ」にする

入力切換ボタンを押すごとに次のように入力が切り換わります。

ビデオ → カード
↑

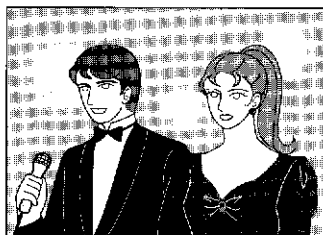
2 接続した映像機器を再生する

- プリントしたい場面を早送り、または巻戻して探し、少し前から再生します。



③ プリントしたい場で、「記憶」ボタンを押す

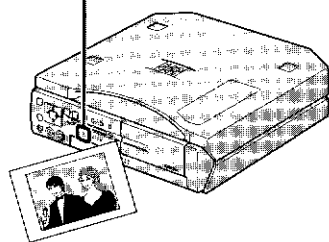
- プリントしたい画像が記憶され、テレビ画面に出ます。
- 画像がブレているときは、「ブレ補正」ボタンを押してください。
- プリントランプが消灯から点灯になったらプリントが可能です。
- ビデオランプが点滅しないときは、正しく入力されていません。接続を確認してください。



④ 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。
- 新しい画像を記憶するときは、「画面切換」ボタンを押して、手順③、④をくり返してください。

プリントランプ

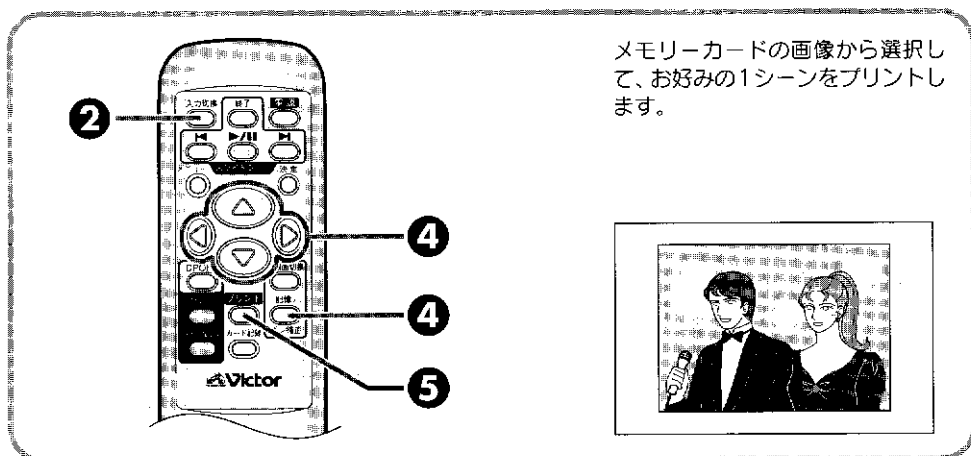


- 画像のブレ補正をやり直したい
「ブレ補正」ボタンを押して下さい。
- メモリーする画像を間違ったときや、正常にメモリーできなかったときは
「画面切換」ボタンを押して入力画面にし、画像を記憶しなおしてください。間違った画像は消え、新しい画像が記憶されます。
- 同じものを何枚もプリントしたい
基本設定でプリント枚数の設定をしてください。最大25枚まで設定できます。(127 30)
プリント枚数を2枚以上に設定してプリント中にプリントを中止したいときは「メニュー」ボタンを押してください。(2枚以上のときに有効です。)現在プリント中の内容が終了後、プリント動作を停止します。

- 入力画面とメモリー画面を切り換える
「画面切換」ボタンを押します。押すごとに、入力画面とメモリー画面が交互に切り換わります。ただし、プリント中は切り換えできません。
- 特殊効果のかかった画像は正常にプリントできないことがあります。
プリントしたい画像に特殊効果(ワイド、シネマなど)がかかっている場合は、正常にプリントできないことがあります。
- 記憶した画像がぎらつく
記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。
- プリントした画像が異なる
テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

プリントの基本 (つづき)

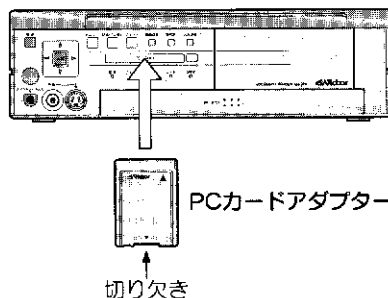
カード入力でプリントする (画像選択)



準備 18～25ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

1 PCカードアダプターを、PCカード挿入口に入れる

- PCカードアダプター(市販)の取扱説明書もよくお読みください。

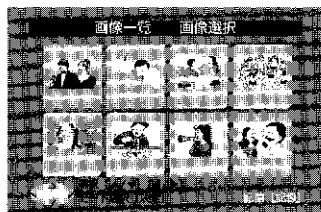


2 「入力切替」ボタンを押し、「カード」に切り換える

- 入力は接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。
- カードランプが点滅して、メモリーカードに記憶された画像を読み込んで表示されます。
- カードランプが点滅しないときは、PCカードアダプターが正しく認識されていません。PCカードアダプターおよびメモリーカードを確認してください。

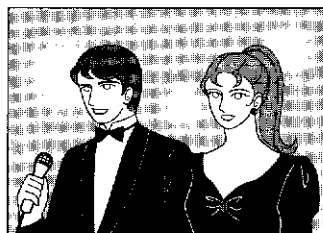
3 「画像一覧」-「画像選択」の画面が表示される

- PCカードアダプターのメモリーカードの画像が表示されます。



4 ▲/▼/◀/▶ボタンで、プリントしたい画像を選び、「記憶」ボタンを押す

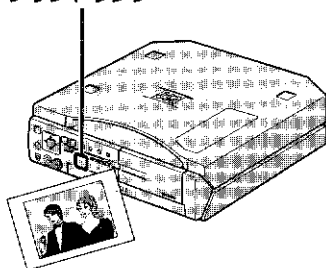
- プリントしたい画像が記憶され、テレビ画面に出ます。
- プリントランプが消灯から点灯になったらプリントが可能です。



5 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。
- 新しい画像を記憶するときは、「画面切換」ボタンを押して、手順③、④をくり返してください。

プリントランプ

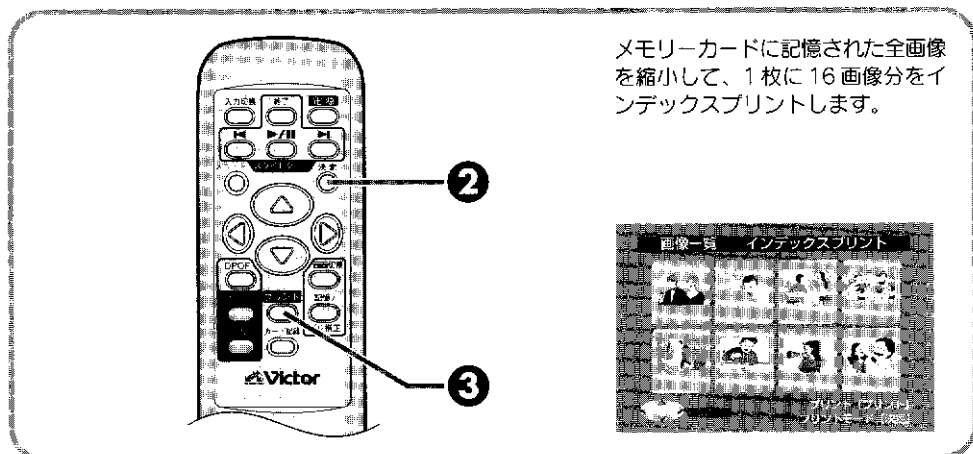


ご注意

- カードランプが点滅しているときは、PCカードアダプターを取り出さないでください。
- カードの種類や内容によっては、認識に時間がかかることがあります。

プリントの基本 (つづき)

カード入力でプリントする (インデックスプリント)



準備 18～25ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

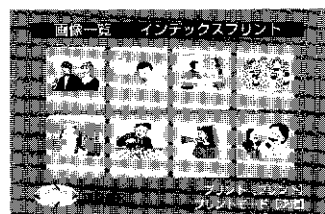
1 34ページの手順**1**～**3**を行ってください



2 「決定」を押す

- 「画像一覧」→「インデックスプリント」の画面が表示されます。

画像選択 → インデックスプリント
 ↑
 画像削除 ← プログラムプリント

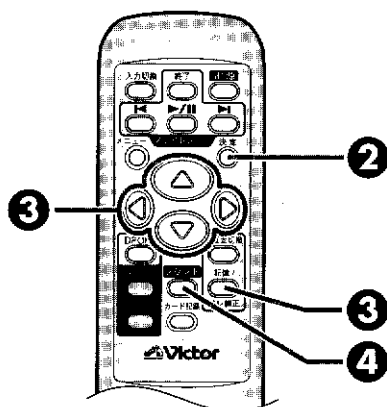


3 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。
- インデックスプリントは、4画面×4画面のワク「あり」のみで対応しています。



カード入力でプリントする（プログラムプリント）



メモリーカードに記憶された画像から25枚まで選びプログラムプリントします。

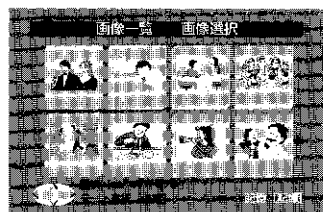


準備 18～25ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

1 34ページの手順**1**～**3**を行ってください

2 「決定」ボタンを2回押す
 ●「画像一覧」→「プログラムプリント」の画面が表示されます。

画像選択 → インデックスプリント
 画像削除 ← プログラムプリント



3 ▲/▼/◀/▶ボタンで、プリントしたい画像を選び、「記憶」ボタンを押す

- 選択された画像は、赤い枠になります。
- 必要に応じて25枚まで選べます。

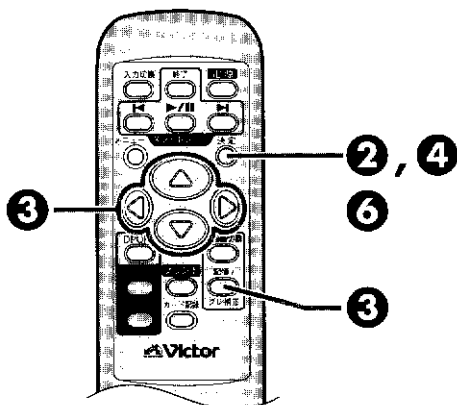
4 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- 手順**3**で選択した画像がプリントされます。
- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントの基本 (つづき)

カードの画像を削除する

メモリーカード内の不要になった画像を削除することができます。



準備 18～25 ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

1 34ページの手順**1**～**3**を行ってください



2 「決定」を3回押す

- 「画像一覧」→「画像削除」の画面が表示されます。

画像選択 → インデックスプリント
 ↑
 画像削除 ← プログラムプリント

3 ▲/▼/◀/▶ ボタンで、削除したい画像を選び、「記憶」ボタンを押す



4 「削除してよろしいですか？」が表示されたら、「決定」ボタンを押す

- 削除したくないときは「記憶」ボタンを押してキャンセルします。



5 必要に応じて手順**3**～**4**をくり返す

6 「決定」ボタンを1回押す

- 「画像一覧」－「画像選択」の画面が表示されます。

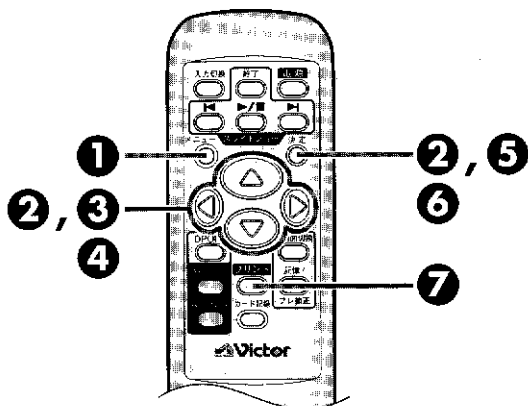


ご注意

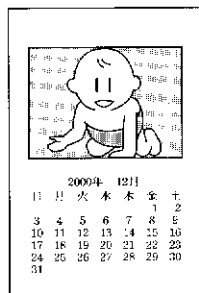
- カードランプが点滅しているときは、PCカードアダプターを取り出さないでください。
- メモリーカードの画像にプロテクトがされていると削除できません。
- メモリーカードにプロテクトがされていると削除できません。
- メモリーカードにプロテクトがされていても、削除してしまうものがありますので、注意してください。

いろいろなプリント

カレンダーを入れる

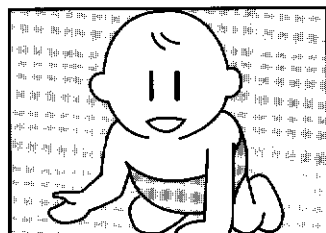


お好みの画像とカレンダーを合成してプリントができます。1ヵ月と12ヵ月がお選びいただけます。



準備 32～35 ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

- 1** 「メニュー」ボタンを押す
- メニュー画面一覧が出ます。



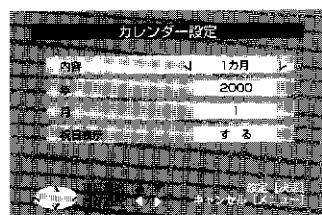
- 2** ▲／▼／◀／▶ボタンで、「カレンダー」を選び、「決定」ボタンを押す



- 3** ▲／▼ ボタンを押し、カレンダーの項目を選ぶ

●▲／▼を押すたびに、

内容 ←→ 年 ←→ 月 ←→ 祝日表示



4 ◀▶ ボタンを押し、設定内容を選ぶ

内 容 : 1ヵ月/12ヵ月から選ぶことができます。

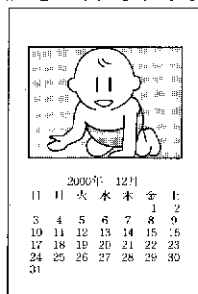
- 1ヵ月 : 画像の下に1ヵ月分の月を配置します。
- 12ヵ月 : 画像の回りに12ヵ月分の月を配置します。

年 : 2000年~2020年の範囲で選ぶことができます。

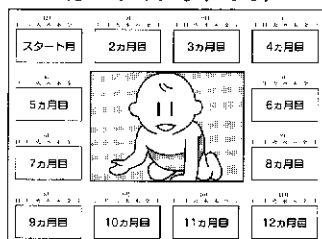
月 : 1月~12月の中から選ぶことができます。
12ヵ月を選び、お好みの月を設定すると、その月がスタート月になります。

祝日表示 : する/しないから選ぶことができます。
● する : 祝日が赤色で表示されます。
● しない : 祝日を色で表示しません。
(祝日は、2000年11月現在で)
決められた日付です。

1ヵ月カレンダー
(たてレイアウトのみ)



12ヵ月カレンダー
(よこレイアウトのみ)



5 「決定」ボタンを押す

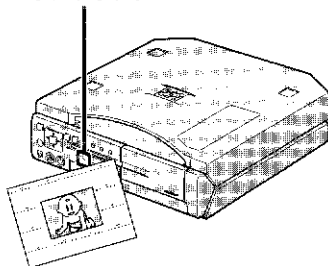
- カレンダーのプレビュー画像が表示されます。
- 設定内容を変更したいときは、「メニュー」ボタンを押したあと手順①~④を行ないます。

6 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

7 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ

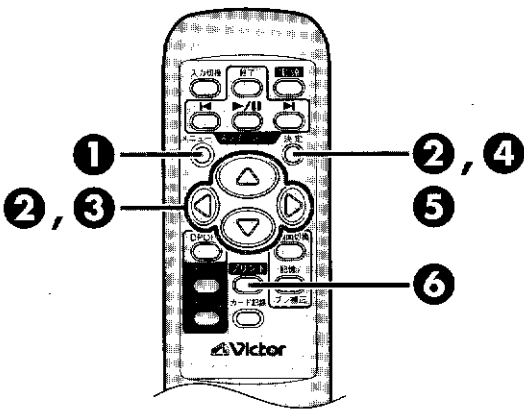


- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 手順⑥で「決定」ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。

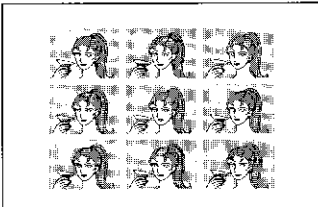
- カレンダーは2020年まで対応しています。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント（つづき）

1枚に同じ画像をいくつも入れる



1枚の用紙に同じ画像を画面数分（4画面／9画面／16画面）プリントできます。
シール紙を使って年賀状や挨拶状などのワンポイントに。

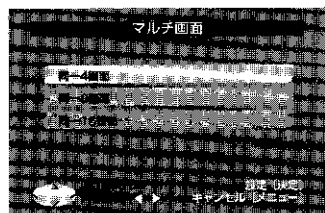


準備 32～35ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

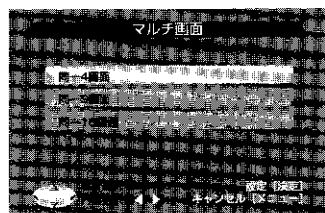
- 1** 「メニュー」ボタンを押す
- メニュー画面一覧が出ます。



- 2** ▲／▼／◀／▶ボタンで、「マルチ画面」を選び、「決定」ボタンを押す
同一画面：1枚の用紙に同じ画像を入れます。

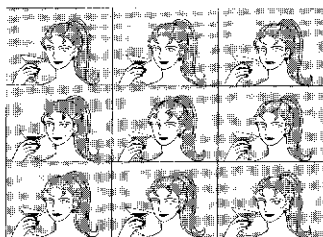


- 3** ▲／▼ボタンで、「画面数」を選ぶ
4画面：1枚の用紙を4分割にします。
9画面：1枚の用紙を9分割にします。
16画面：1枚の用紙を16分割にします。



4 「決定」ボタンを押す

- マルチ画面設定メニューが消え、設定が終了します。
- 同一画面の画像が記憶されます。
- 設定内容を変更したいときは、「メニュー」ボタンを押したあと手順①～⑤をおこないます。

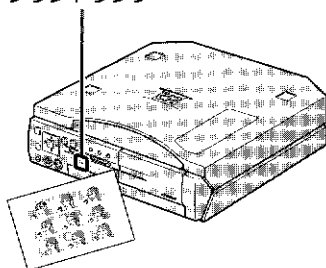


5 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



応用

ご注意

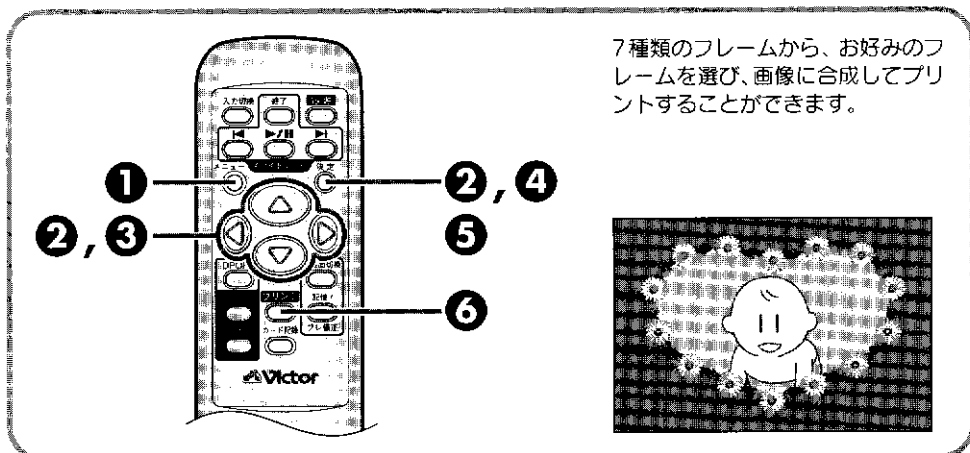
- 基本設定でワク「なし」に設定しても、マルチ画面のプリントは、ワク「あり」でプリントされます。
- マルチ画面プリントでは、日付プリントを「する」にしても、画面毎に日付は付きません。
- マルチ画面プリントでは、日付プリントは「しない」に設定してください。



- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント (つづき)

画像にお好みのフレームを入れる

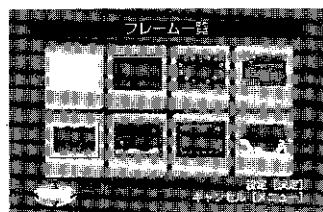


準備 32～35 ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



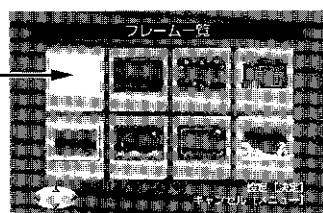
2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「フレーム」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼/◀/▶ボタンで、合成したいフレームを選ぶ

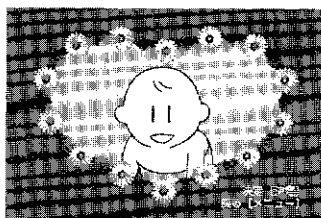
- フレームを取り消すときは、「フレームなし」を選んでください。

フレームなし



4 「決定」ボタンを押す

- フレームが合成された画像が表示されます。
- やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。

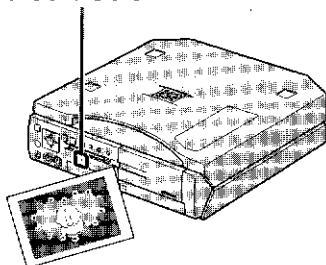


5 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



応
用

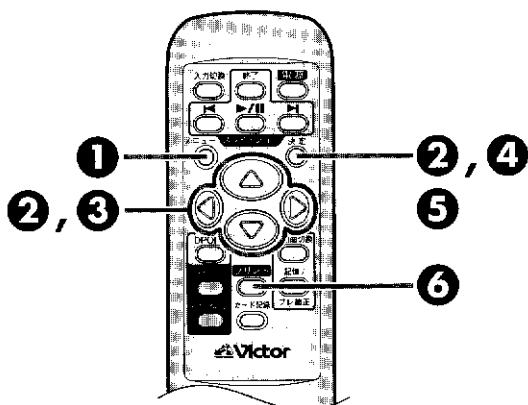


- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

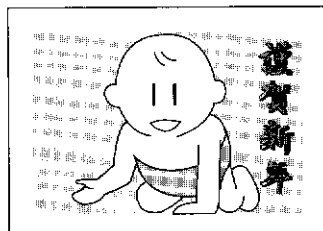
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント (つづき)

タイトルを入れる

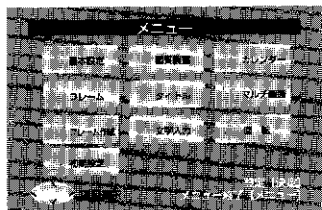


「謹賀新年」などの7種類のタイトルを内蔵しています。画像にタイトルを合成してプリントできます。タイトルの色と位置は、あらかじめ決められています。

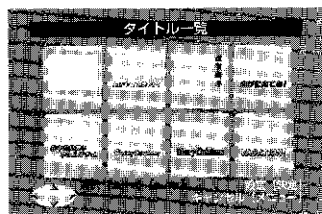


準備 32～35 ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



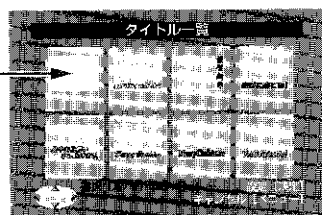
2 ▲/▼/◀/▶ ボタンで、「タイトル」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押し、合成したいタイトルを選ぶ

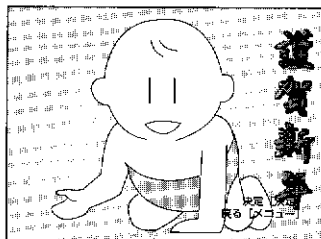
- タイトルを取り消すときは、「タイトルなし」を選んでください。

タイトル
なし



4 「決定」ボタンを押す

- タイトルが合成された画像が表示されます。
- やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。

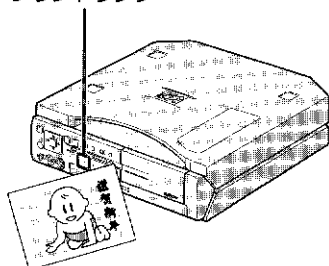


5 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



応用

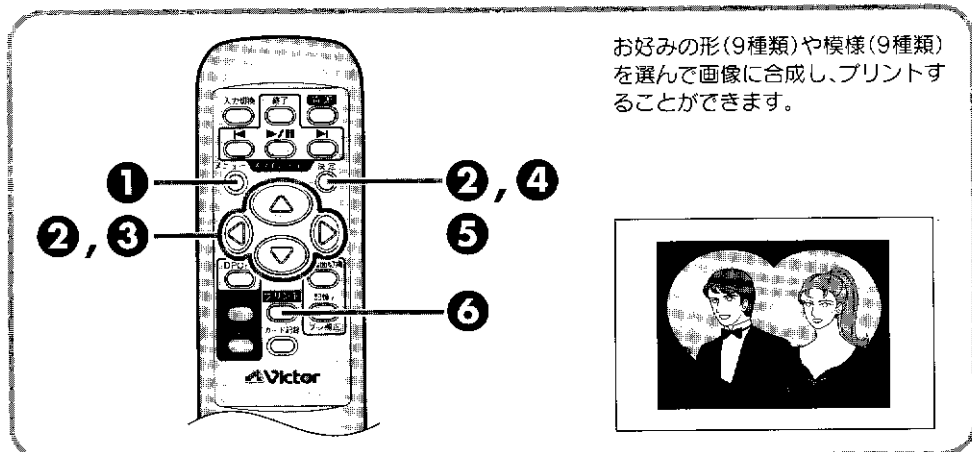


- フレーム(48)も同時に合成できます。このときは、フレームを合成したあとタイトルを合成してください。
- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。

- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント（つづき）

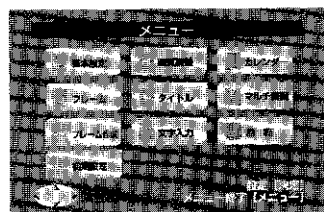
フレームを作成して入れる



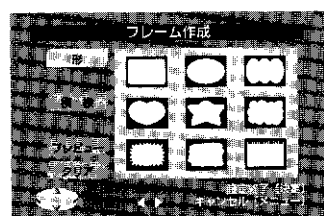
お好みの形(9種類)や模様(9種類)を選んで画像に合成し、プリントすることができます。

準備 32～35 ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す

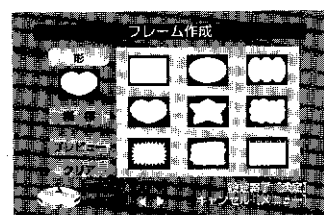


2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「フレーム作成」を選び、「決定」ボタンを押す



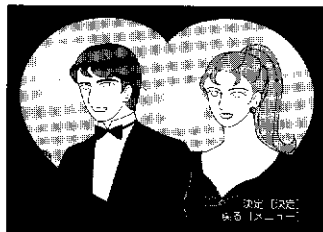
3 ▲/▼ボタンで、フレームの「形」または「模様」を選び、◀/▶ボタンで内容を選ぶ

- 形 : 形を選ぶことができます。
- 模様 : 形の模様を選ぶことができます。
- プレビュー : 作成したフレームの確認ができます。
- クリア : 内容を取り消します。



4 「決定」ボタンを押す

- フレームが合成された画像が表示されます。
- やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。

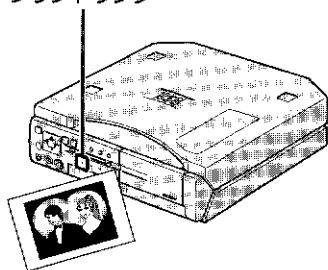


5 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。
- クリアするときには手順 ③ で「クリア」を選び、「決定」ボタンを押してください。

プリントランプ



応用

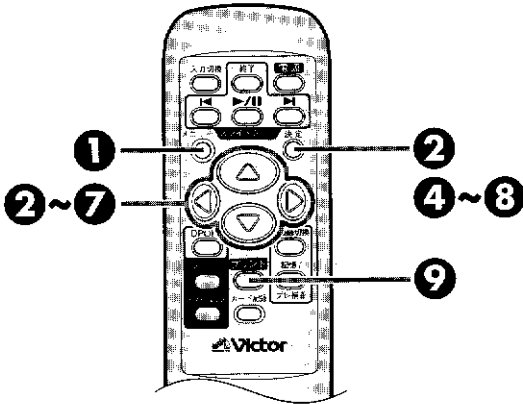


- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。

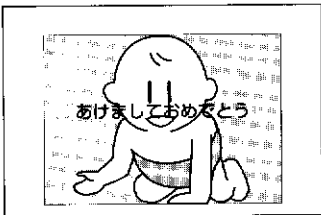
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント (つづき)

文字を入力する



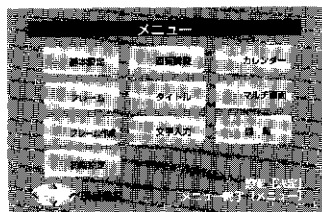
お好みの文字を入力して画像と合成し、プリントすることができます。文字入力は、「ひらがな」-「カタカナ」-「英数字」を組み合わせることができます。



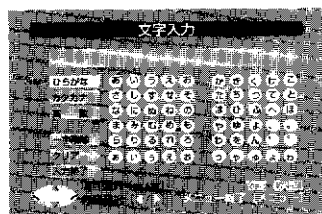
準備 32～35 ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す

- 文字入力をする前に、基本設定でワク「なし/あり」の設定をしてください。
(P. 30)



2 ▲/▼/◀/▶ ボタンで、「文字入力」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼ ボタンで、入力方法を選ぶ

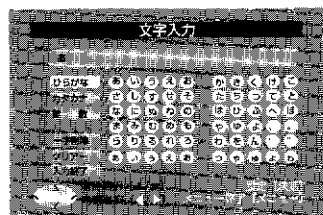
- 「ひらがな」を選ぶと…
「あ」～「ん」の入力ができます。
- 「カタカナ」を選ぶと…
「ア」～「ン」の入力ができます。
- 「英数」を選ぶと…
「A」～「Z」、[記号]、[a]～「z」、[0]～「9」の入力ができます。
- 「一字削除」を選ぶと…
入力した一文字を消去します。
- 「クリア」を選ぶと…
入力した全ての文字を消去します。
- 「入力終了」を選ぶと…
手順 6 へ進みます。

4 ▲／▼／◀／▶ボタンで、文字を選び、「決定」ボタンを押す

- 一文字ずつ入力します。
- 文字入力欄に表示されます。
- 13文字まで入力できます。
(「シール紙」-マルチ画面では、文字を)
(11文字まで入力できます。)

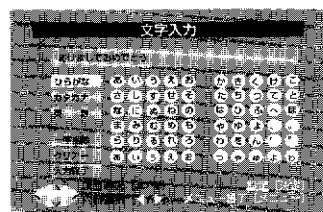
入力方法を切り換えるときは…

- ◀ボタンで文字パレットからぬけて手順③で、「ひらがな／カタカナ／英数」から選びます。



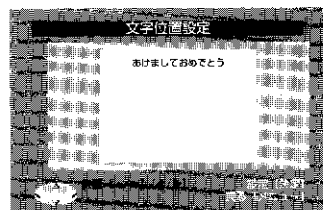
5 ▲／▼／◀／▶ボタンで、「入力終了」を選び、「決定」ボタンを押す

文字入力が終了したら…



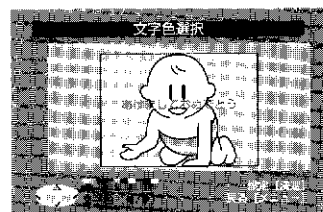
6 ▲／▼／◀／▶ボタンで、文字の位置を決めて、「決定」ボタンを押す

- 文字位置は、目安のため文字色選択後に、合成画面で確認してください。



7 ◀／▶ボタンで、文字の色を選び、「決定」ボタンを押す

- ◀／▶を押すたびに、文字の色が変わります。
- 文字が合成された画像が表示されます。

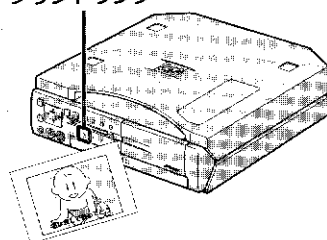


8 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

9 「プリント」ボタンを押し、プリントする

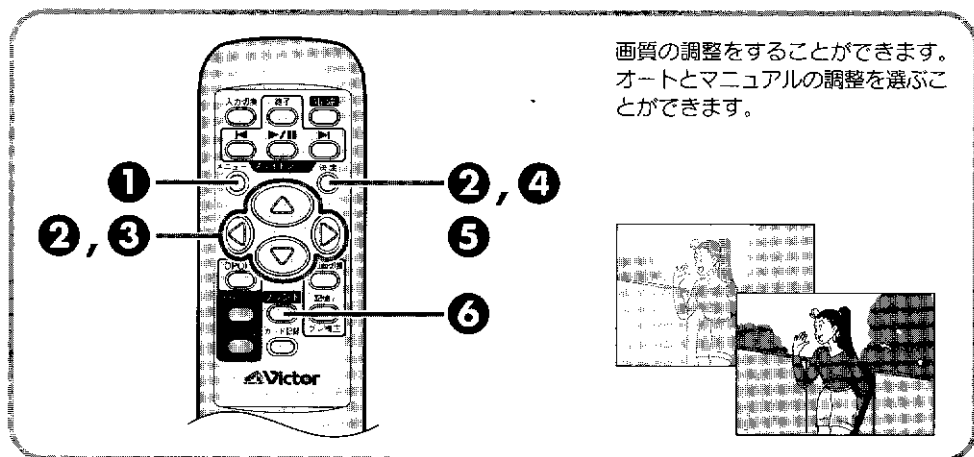
- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



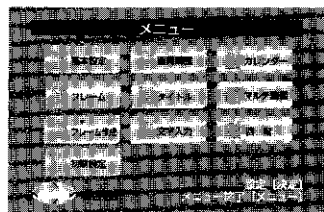
いろいろなプリント (つづき)

画質調整をする

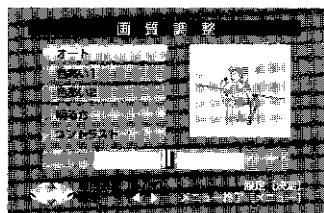


準備 32～35 ページをご覧ください、画質調整する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲/▼/◀/▶ ボタンで、「画質調整」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼ボタンで、項目を選ぶ

- 自動で調整をするときは…

「オート」を選んで下さい。

- 微調整をしたいときは…

「カーソル(▲/▼)」を押すたびに項目を選ぶことができます。

「カーソル(◀/▶)」を押して微調整のコントロールができます。

- ・色あい1 (シアン ↔ レッド)

↑・シアン方向に動かすと青緑色がかかり、レッド方向に動かすとシアンの補色である赤みが強くなります。

- ・色あい2 (イエロー ↔ ブルー)

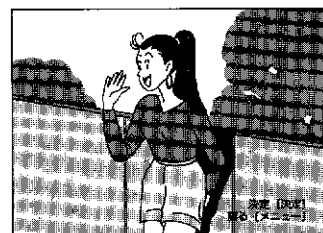
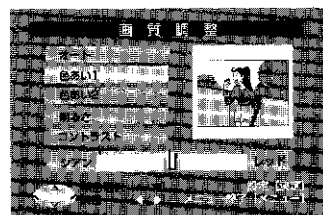
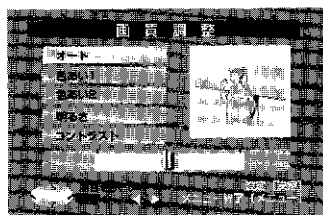
↑・イエロー方向に動かすと黄色みが強くなり、ブルー方向に動かすとイエローの補色である青みが強くなります。

- ・明るさ (暗 ↔ 明)

↑・プリント出力の結果がテレビ表示に比べて、色が暗い、または色が明るくとんでしまうときに調整します。

- ・コントラスト (低 ↔ 高)

↑・画面全体の明暗の差がはっきりしない、プリンタ出力の結果がテレビ表示に比べて全体的にぼやけているときに調整します。



4 「決定」ボタンを押す

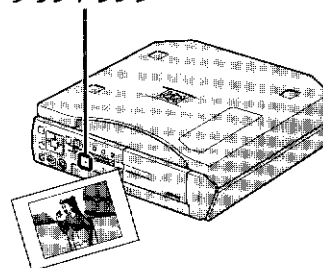
- 画質調整された画像が表示されます。

5 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

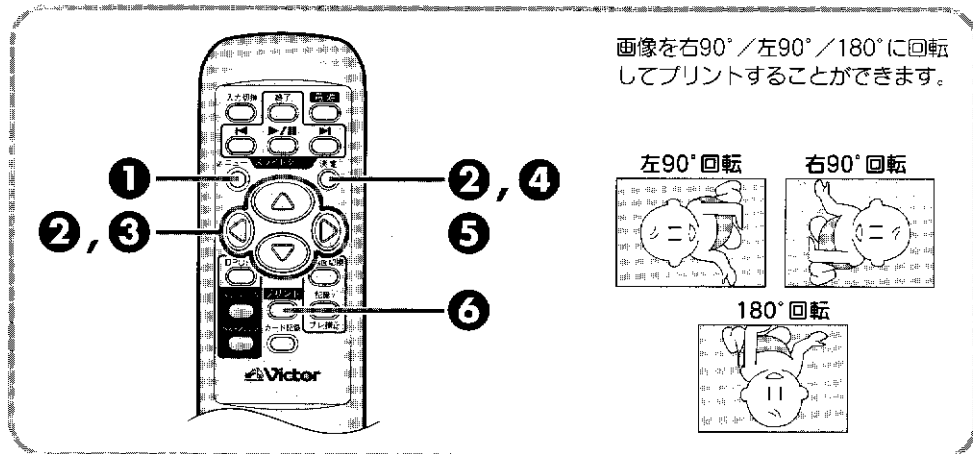
- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



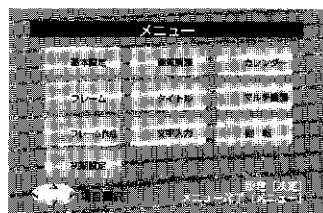
いろいろなプリント (つづき)

画像を回転する



準備 32～35 ページをご覧ください、回転する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「回転」を選び、「決定」ボタンを押す



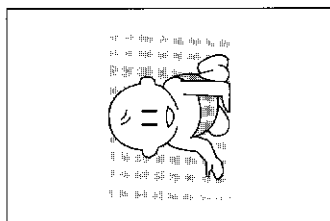
3 ▲／▼ボタンで、項目を選択する

- 右90°／左90°／180°から選びます。
- 右90°：記憶した画像を時計回りに90°回転します。
- 左90°：記憶した画像を反時計回りに90°回転します。
- 180°：記憶した画像を180°回転します。



4 「決定」ボタンを押す

- 画像が加工されます。
- 右90°または左90°を選択した場合、画像の左右に余白が出ます。
- 回転されるのは記憶した画像で、合成のタイトル、フレーム、文字などは回転されません。
- 回転された画像が表示されます。
- やり直したいときは、「メニュー」ボタンを押してください。

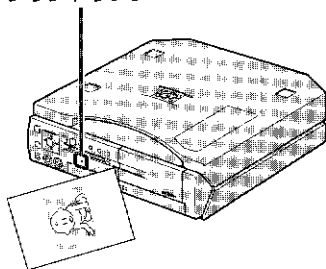


5 合成画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

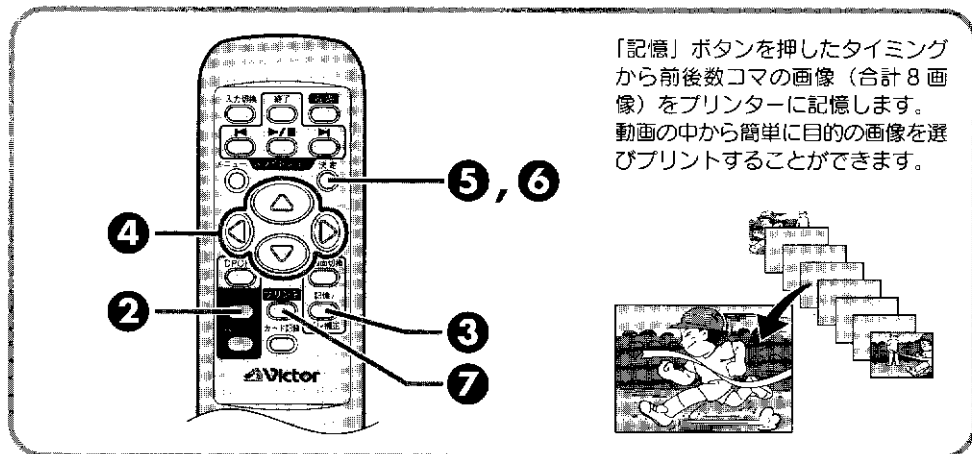
プリントランプ



- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

便利な機能

ベストショットプリント (リモコンのみ)



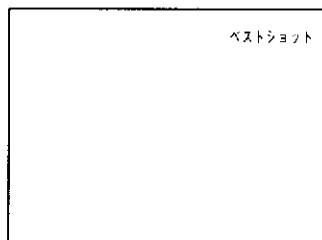
準備

- 18～25ページをご覧ください、ベストショットする前の準備をしてください。
- 「入力切換」ボタンで「ビデオ」にしてください。(E 32)

1 映像機器を再生する

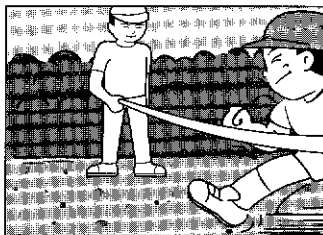
2 「ベストショット」ボタンを押す

- テレビ画面の右上に「ベストショット」と表示します。
- 通常の記憶画面にもどるには、もう一度「ベストショット」ボタンを押して表示を消してください。



3 プリントしたい場面で、「記憶」ボタンを押す

- 連続画像が記憶されます。



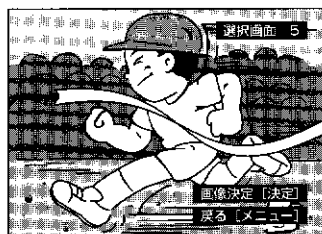
4 ◀ / ▶ ボタンで、プリントしたい画像を選ぶ

- 選択画面を終了したいときは、「メニュー」ボタンを押してください。
- 選択画面の数字は、
 選択画面1～4：前の画像
 選択画面5：「記憶」ボタンを押したときの画像
 選択画面6～8：後の画像



5 「決定」ボタンを押す

- 選択画像がフルサイズ表示されます。



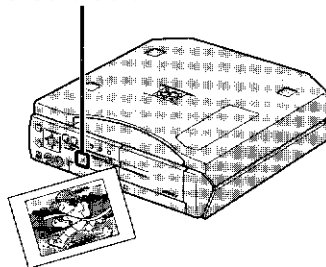
6 選択画像が良いときは、「決定」ボタンを押す

- やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。
- ビデオランプが点滅から点灯になったら記憶が終わりです。
- プリントランプが消灯から点灯になったらプリント可能です。

7 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。
- ベストショットを終了するとき、もう一度「ベストショット」ボタンを押してください。

プリントランプ

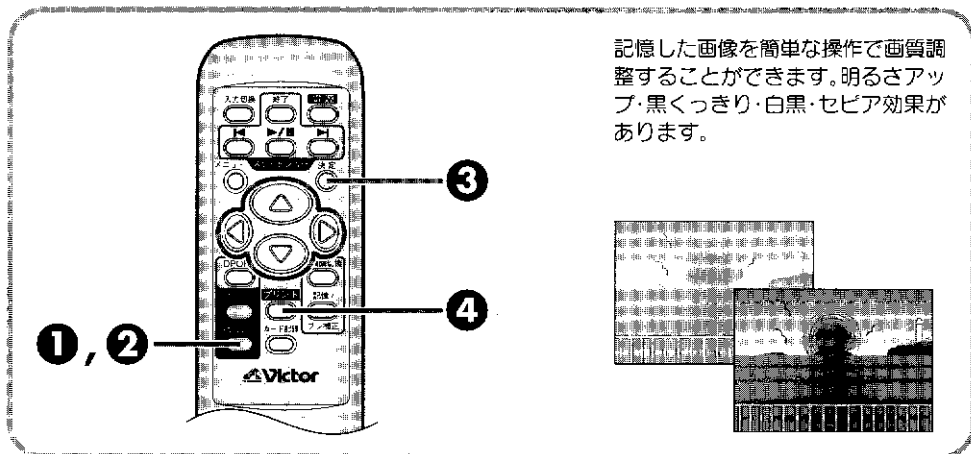


- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

便利な機能（つづき）

ベストアレンジプリント（リモコンのみ）



準備 32～35ページをご覧ください、ベストアレンジする前の準備をしてください。

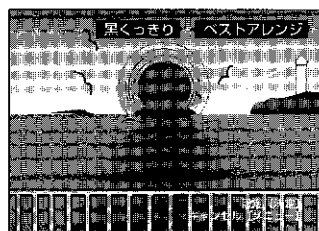
1 「ベストアレンジ」ボタンを押す

2 希望する効果になるまで、「ベストアレンジ」ボタンを押す

- ボタンを押すごとに次のように効果が切り換わります。

明るさアップ → 黒くっきり → 白黒 → セピア

- 設定中に、元の画像に戻したいときは「メニュー」ボタンを押してください。



3 「決定」ボタンを押す

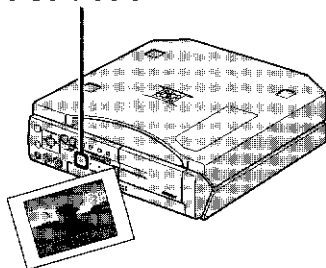
- アレンジした画像が表示されます。
- やり直したいときは、「メニュー」ボタンを押してください。



4 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



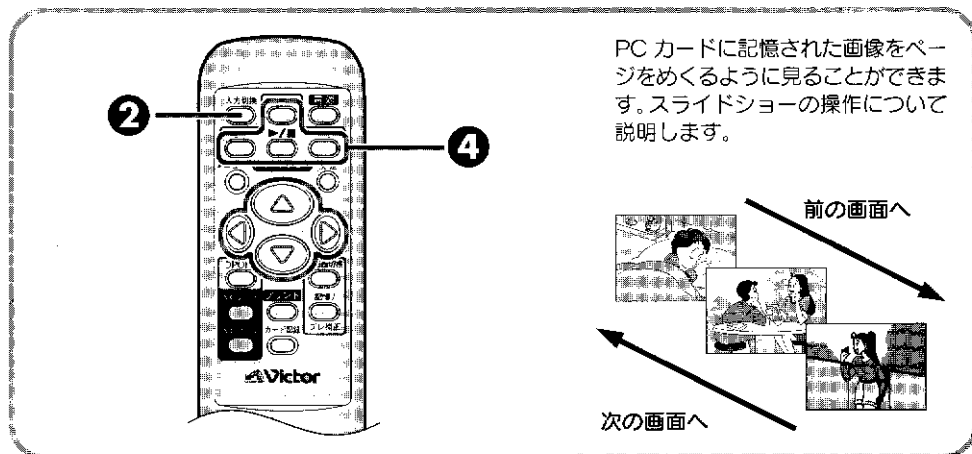
応用



- 手順 3 で、「決定」ボタンを押すと、元の画像に戻すことができません。元の画像が必要なときは、もう一度32～35ページをご覧ください。
- 記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

便利な機能 (つづき)

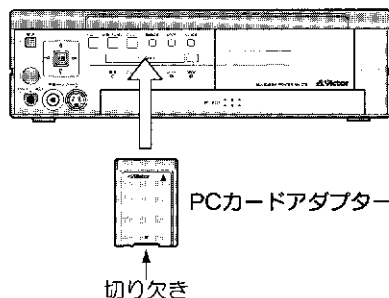
スライドショーで見る



準備 28～29 ページをご覧ください、スライドショーする前の準備をしてください。

1 PC カードアダプターを、PC カード挿入口に入れる

- PC カードアダプター(市販)の取扱説明書もよくお読みください。

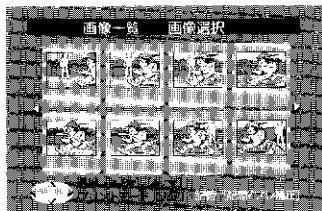


2 「入力切替」ボタンを押し、「カード」に切り換える

- 入力に接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。
- カードランプが点滅して、メモリーカードに記憶された画像を読み込んで表示されます。

3 「画像一覧」－「画像選択」の画面が表示される

- PCカードの画像が表示されます。



4 「スライドショー」ボタンを押す

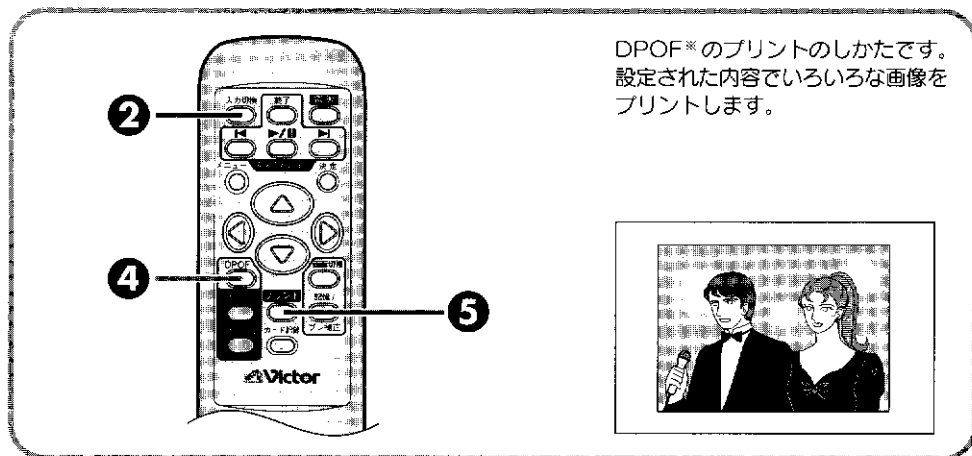
- ▶/|| : スタートボタン/ポーズボタン
- ▶| : 次の画面へ
- |◀ : 前の画面へ
- 終了 : ストップボタン

ご注意

- カードランプが点滅しているときは、PCカードアダプターを取り出さないでください。

便利な機能（つづき）

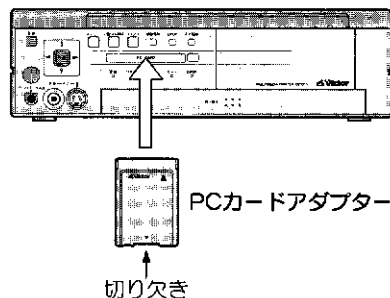
カードの画像を DPOF プリントする



準備 18～23 ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

1 PC カードアダプターを、PC カード挿入口に入れる

- PC カードアダプター（市販）の取扱説明書もよくお読みください。



2 「入力切替」ボタンを押し、「カード」に切り換える

- 入力に接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。
- カードランプが点滅して、メモリーカードに記憶された画像を読み込んで表示されます。

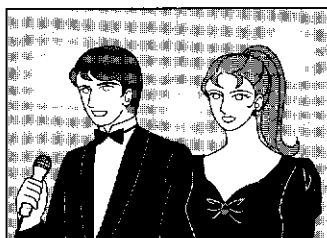
3 「画像一覧」－「画像選択」の画面が表示される

- PCカードの画像が表示されます。



4 「DPOF」ボタンを押す

- DPOFランプが点灯します。

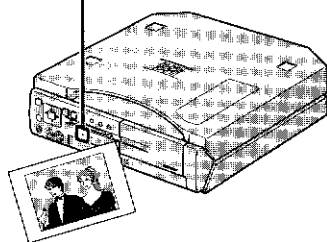


応用

5 「プリント」ボタンを押し、プリントする

- プリントランプが点滅し、プリントが始まります。
- DPOFにて設定された内容で印刷します。

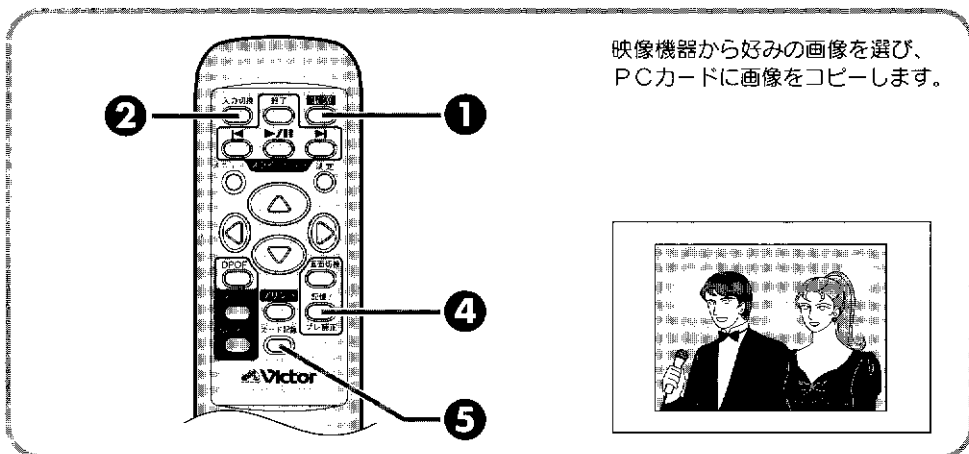
プリントランプ



※DPOFとは、Digital Print Order Formatの略で、DPOF設定しメモリーカードに書き込んだデータは、この規格に準拠しています。お使いになる機器の取扱説明書をよくご覧ください。

便利な機能 (つづき)

映像機器の画像をPCカードにコピーする



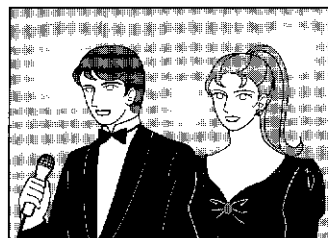
準備 22～25 ページをご覧ください、コピーする前の準備をしてください。

- 1** 「電源」ボタンを押す
 - 電源ランプが点灯します
- 2** 「入力切換」ボタンを押し、入力を切り換える
 - 入力とは接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。

S映像端子または映像端子に接続したとき
→ 「ビデオ」にする

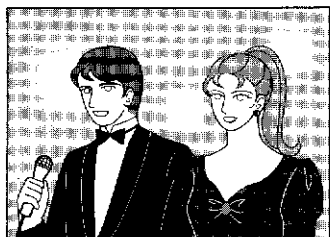
入力切換ボタンを押すことに次のように
入力が切り換わります。

ビデオ → カード
↑
- 3** 接続した映像機器を再生する
 - プリントしたい場面を早送り、または巻戻しで探し、少し前から再生します。



4 プリントしたい場で、「記憶」ボタンを押す

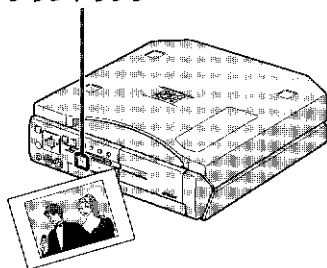
- プリントしたい場面が記憶され、テレビ画面に出ます。
- 画像がブレしているときは、「ブレ補正」ボタンを押してください。
- ビデオランプが点滅から点灯になったら記憶完了です。



5 「カード記録」ボタンを押す

- カードランプが点滅し、コピーが始まります。

プリントランプ



応用

ご注意

- カードランプが点滅しているときは、PCカードアダプターを取り出さないでください。
- メモリーカードにプロテクトがされているとコピーできません。
- メモリーカードにプロテクトがされていても、コピーしてしまうものがありますので、注意してください。
- プリントイメージをコピーします。
- 画素数は、インクカセットによって変化します。必ず、インクカセットを入れておいてください。

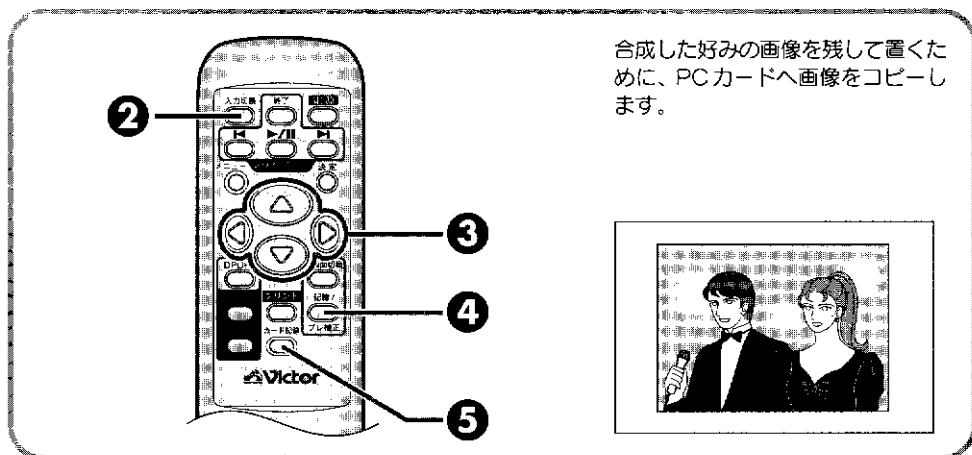
※ファイル形式 DCF準拠(JPEG)

用紙サイズ	ワク	画像サイズ	ファイルサイズ(目安)
キングサイズ	なし	1880ピクセル×1280ピクセル	750KB
	あり	1536ピクセル×1152ピクセル	550KB
Lサイズ	なし	1600ピクセル×1144ピクセル	550KB
	あり	1360ピクセル×1024ピクセル	450KB
はがき/シール	—	1360ピクセル×1024ピクセル	450KB

- ワク「なし」設定されていると、画像の上下または左右が切れる場合があります。
- メモリーカードの残容量が少ないときは、「メモリーがたりません」と表示します。

便利な機能（つづき）

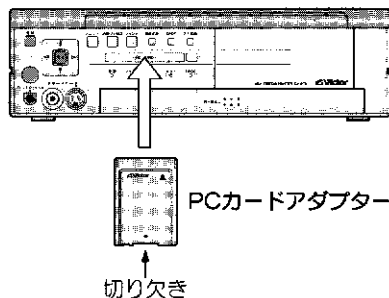
合成した画像をPCカードにコピーする



準備 25 ページをご覧ください、コピーする前の準備をしてください。

1 PCカードアダプターを、PCカード挿入口に入れる

- PCカードアダプター（市販）の取扱説明書もよくお読みください。



2 「入力切換」ボタンを押し、「カード」に切り換える

- 入力に接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。
- カードランプが点滅して、メモリーカードに記憶された画像を読み込んで表示されます。

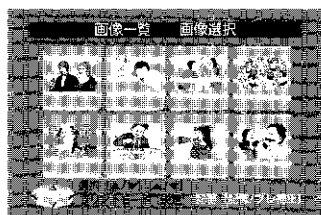
3 「画像一覧」－「画像選択」の画面が表示される

- PCカードアダプターのメモリーカードの画像が表示されます。



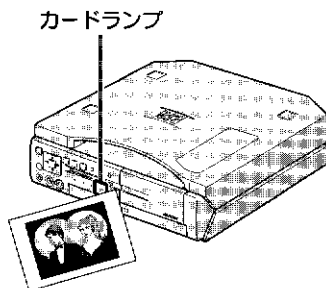
4 ▲/▼/◀/▶ ボタンで、プリントしたい画像を選び、「記憶」ボタンを押す

- プリントしたい場面が記憶され、テレビ画面に出ます。
- 画像がブレているときは、「ブレ補正」ボタンを押してください。
- プリントランプが消灯から点灯になったらプリントが可能です。
- カードランプが点滅しないときは、正しく入力されていません。接続などを確認してください。
- 40～59ページをご覧ください、お好みの画像を合成してください。



5 「カード記録」ボタンを押す

- カードランプが点滅し、コピーが始まります。



非
應
用

ご注意

- カードランプが点滅しているときは、PCカードアダプターを取り出さないでください。
- メモリーカードにプロテクトがされているとコピーできません。
- メモリーカードにプロテクトがされていても、コピーしてしまうものがありますので、注意してください。
- プリントイメージをコピーします。
- 画素数は、インクカセットによって変化します。必ず、インクカセットを入れておいてください。

※ファイル形式 DCF準拠(JPEG)

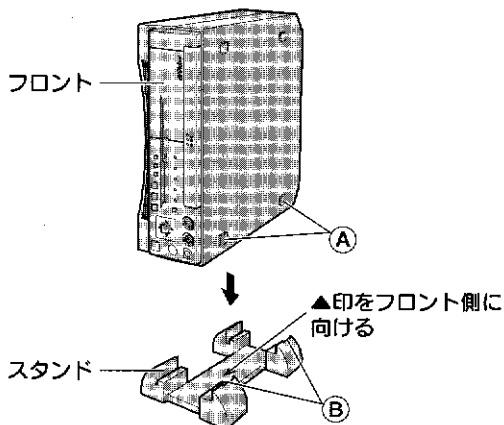
用紙サイズ	ワク	画像サイズ	ファイルサイズ(目安)
キングサイズ	なし	1880ピクセル×1280ピクセル	750KB
	あり	1536ピクセル×1152ピクセル	550KB
Lサイズ	なし	1600ピクセル×1144ピクセル	550KB
	あり	1360ピクセル×1024ピクセル	450KB
はがき/シール	—	1360ピクセル×1024ピクセル	450KB

- ワク「なし」設定されていると、画像の上下または左右が切れる場合があります。
- メモリーカードの残容量が少ないときは、「メモリーがたりません」と表示します。

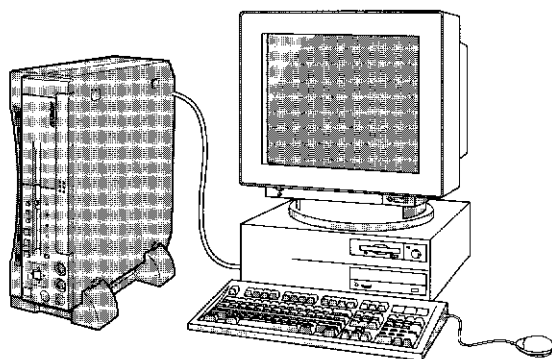
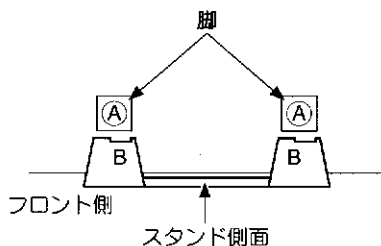
スタンドを使う

狭い場所はスタンドを使う

本機を水平に置いて使用できないときは、付属のスタンドにプリンターを垂直に取り付けて使用してください。



①脚部スタンドを②部の凹部に合わせて取り付けてください。



パソコンプリンター編

for Windows®

- readme.txtファイルには、セットアップに関する追加の情報や、取扱説明書に記載されていない情報が載っています。付属のソフトウェアをインストールする前にお読みください。
- 付属のソフトウェアの最新情報については、wwwサーバに掲載されます。
<www><http://www.jvc-victor.co.jp/>

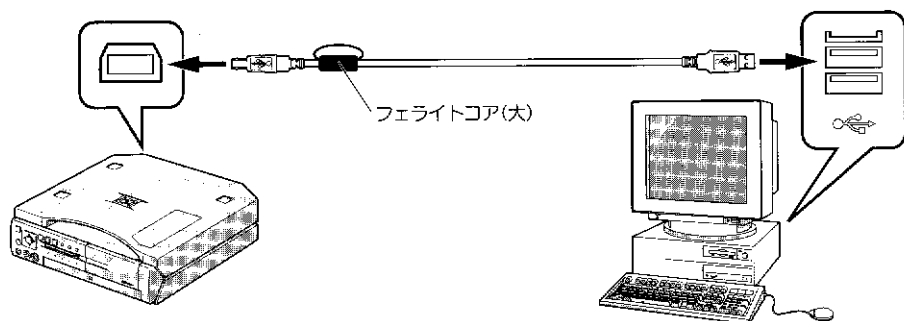
動作環境について

Windows® 動作環境は、以下4つの条件をすべて満たしている必要があります。

1. Windows® 98(プリインストールモデル) / Windows® Me(プリインストールモデル)がインストールされているコンピュータ
2. USBに対応したコンピュータ
3. コンピュータメーカーによりUSBの動作が保証されているコンピュータ
4. RAM-32MB以上、ディスプレイ表示-256色以上、CPU-MMX150 MHz以上

※Windows® 98 / Windows® Meは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

USBケーブルの接続のしかた



ご注意

- 接続機器とUSBケーブルの端子形状をよく確認して、接続するようにしてください。

ソフトのインストール

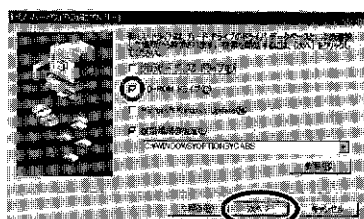
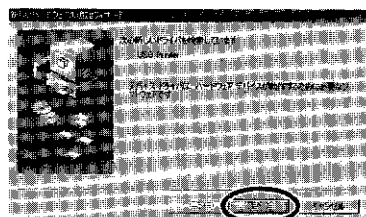
Windows® 98 / Windows® Me の基本操作については、Windows®98 またはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

準備： Windows®98 / Windows®Me を起動する

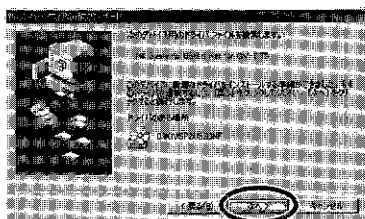
- もしほかのソフトを使用している場合は終了させてください。
(タスクバーにほかのアプリケーションのアイコンがないことを確認してください。)

USB ドライバのインストール

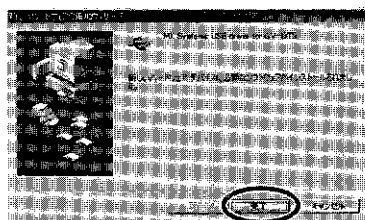
- 1** 本機(GV-DT5)の電源を入れる
- 2** 本機とパソコンをUSB ケーブル(市販)で接続する
 - 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面を表示します。
- 3** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する
- 4** 「次へ」をクリックする
- 5** 「次へ」をクリックする
- 6** 「CD-ROMドライブ」がチェックされていることを確認し、「次へ」をクリックする



- 7** 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」を表示後、「次へ」をクリックする



- 8** 「完了」をクリックする

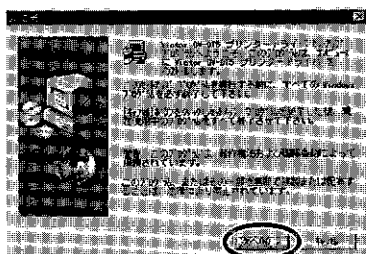


プリンタドライバのインストールについて

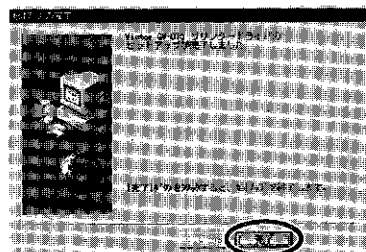
- **9** で自動的にスタートしない場合はsetup.exeを実行してください。

- 9** 「ようこそ」画面で、「次へ」をクリックする

- 「次へ」 ボタンをクリックすると、インストールが始まります。



- 10** 「セットアップの完了」画面で「完了」をクリックする



プリントする

プリントまでの流れ

プリンターの電源を入れてUSBケーブルを接続します

- インクカセットをプリンターに取り付けましたか？ (☞ 20)
- プリンターのランプでプリンターの状態がわかります。

プリントペーパーをセットします

- 給紙トレイにプリントペーパーを入れ、プリンターに取り付けます。(☞ 21)

プリントデータを作成します

- アプリケーションソフトなどでプリントするデータを作成します。

プリンタドライバでプリント条件を設定します

プリントを実行します

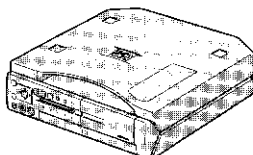
- プリントランプが点滅し、画像データ転送後、プリントが始まります。

画像をプリントする

市販のアプリケーションソフトで文字入力や画像の加工を行い、プリントする。

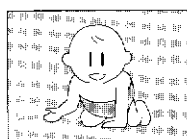
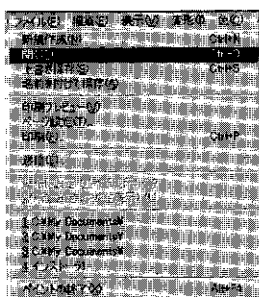
1 プリンターの電源を入れ、USBケーブルを接続する

- インクカセット&プリントペーパーを準備してください。



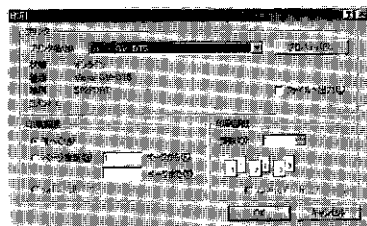
2 プリントしたい画像を開く

- 「ファイル」－「開く」を選択し、プリントしたい画像のファイル名を選びクリックします。



3 プリントの設定をする

- 「ファイル」－「印刷」を選択し、クリックすると印刷画面が出ます。プリンタ名の項目で「Victor GV-DT5」を選択し、クリックします。
- 「プロパティ(P)…」をクリックし、プリンターの設定画面で、いろいろな設定に変更できます。(P.74)

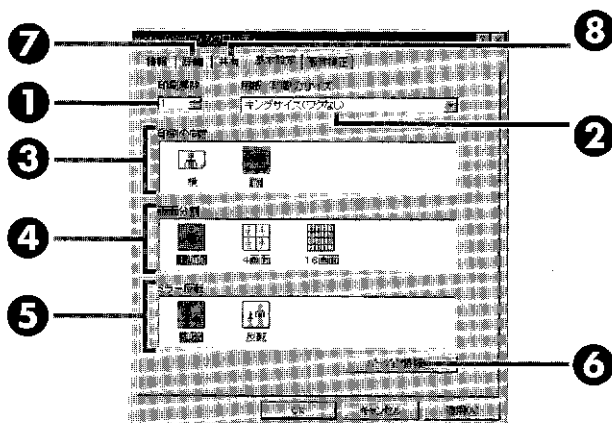


4 プリントする

- 印刷画面で「OK」ボタンをクリックします。

プリンタドライバの設定項目について

プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー（ダイアログボックス）に分かれています。ここではそれらメニューの関係と項目の概要を説明しています。



1 プリント枚数

同一画面を連続プリントするときに設定します。1枚～最大25枚まで設定できます。

2 用紙のサイズ

プリントする用紙サイズを選択します。

- キングサイズ(ワクなし/ワクあり)
- Lサイズ(ワクなし/ワクあり)
- はがき/シール

3 印刷の向き

プリントする向きを選択します。
横／縦を選ぶことができます。

4 画面分割

1枚の用紙に同じシーンを分割したいときに選択します。

- 1画面/4画面/16画面を選ぶことができます。

5 ミラー反転

プリントする画像の左右を反転してプリントしたいときに選択します。

6 情報

GV-DT5用プリンタドライバのバージョンを表示します。

- 確認後、「OK」をクリックしてください。

7 詳細

各項目の詳細について表示します。

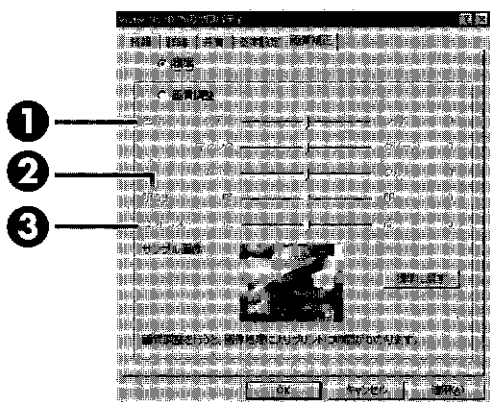
8 共有

プリンターをほかのユーザーと共有するか選択します。

9 色の管理

このプリンターに関連付けられているカラープロファイルを選択できます。

通常は、プリント種類と用紙サイズを設定するだけで十分な品質のプリント結果を得ることができますが、さらにプリント品質を向上させる方法のメニューを説明します。



1 画質調整(色合い)

シアン/マゼンタ/イエローの濃淡を調整して、色合いを変えたいときに選択します。

①シアンの調整

シアン方向に動かすと青緑色がかかり、レッド方向に動かすとシアンの補色である赤みが強くなります。

②マゼンタの調整

マゼンタ方向に動かすと赤紫色がかかり、グリーン方向に動かすとマゼンタの補正である緑色が強くなります。

③イエローの調整

イエロー方向に動かすと黄色みが強くなり、ブルー方向に動かすとイエローの補色である青みが強くなります。

- それぞれの強さをバーで調整できます。

標準を0として、-100～+100の間で調整します。

2 明るさの調整

プリント出力の結果がディスプレイ表示に比べて、色が暗い、または色が明るくとんでもなうときに調整します。

- 画像全体の明るさをバーで調整します。

標準を0として、-100～+100の間で暗方向には暗く、明方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。

3 コントラストの調整

画像全体の明暗の差がはっきりしない、プリンタ出力の結果がディスプレイ表示に比べて全体的にぼやけているときに調整します。

- 画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、-100～+100の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

プリントできないとき

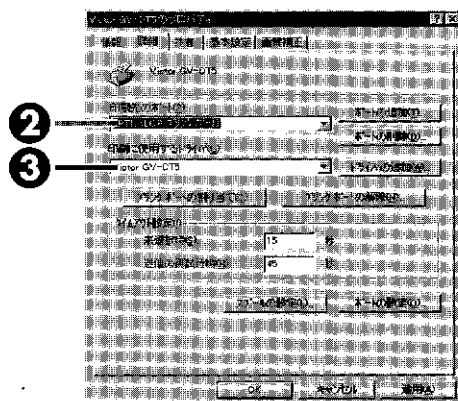
次の項目を確認してください。

- 1 「マイコンピュータ」-「プリンタ」を選び、「Victor GV-DT5」で右クリックし、「プロパティ」を選択します。



Victor
GV-DT5

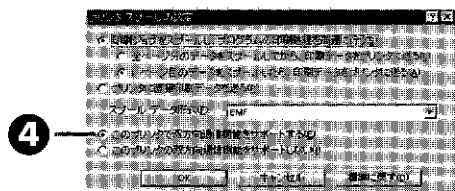
- 2 「詳細」-「印刷先のポート」を「DT5PORT:(JVC GV-DT5 PDD Port)」にします。



- 3 「印刷に使用するドライバ」を「Victor GV-DT5」にします。

- 4 「スプールの設定」をクリックすると、「プリンタスプールの設定」を表示します。

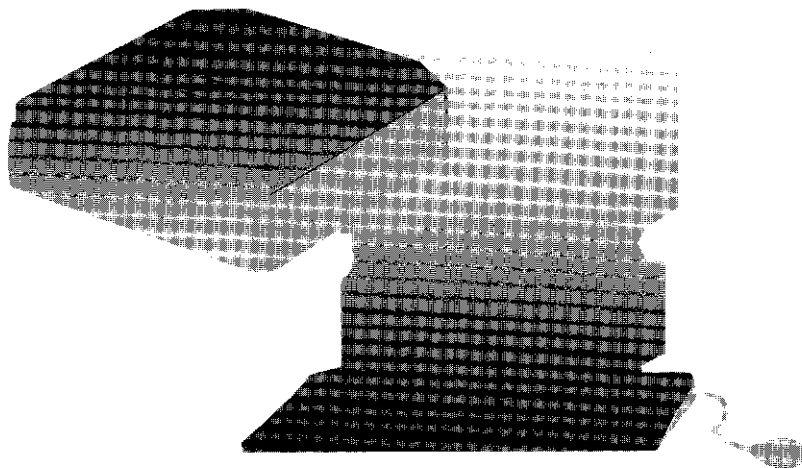
「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」を選択してください。



パソコンプリンター編

for Macintosh®

- ハードディスク内の「GV-DT5 について」ファイルには、セットアップに関する追加の情報や、取扱説明書に記載されていない情報が載っています。付属のソフトウェアをインストールする前にお読みください。
- 付属のソフトウェアの最新情報については、wwwサーバに掲載されます。
<www><http://www.jvc-victor.co.jp/>



動作環境／接続のしかた

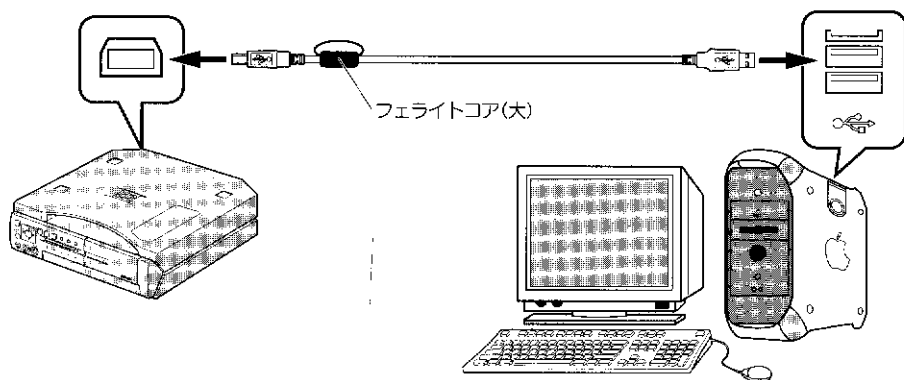
動作環境について

Macintosh® 動作環境は、以下2つの条件をすべて満たしている必要があります。

1. Mac OS 8.6/Mac OS 9 がインストールされているコンピュータ
(RAM-64MB 以上を推奨します)
2. USB ポートを内蔵したコンピュータ
(iMacTM, iBookTM, Power MacTMG3/G4, PowerBookTMG3)

※Macintosh® は米国アップルコンピュータ社の商標です。

USB ケーブルの接続のしかた



ご注意

- 接続機器とUSBケーブルの端子形状をよく確認して、接続するようにしてください。

ソフトのインストール

USB ドライバ/プリンタドライバのインストールについて

Macintosh® の基本操作については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

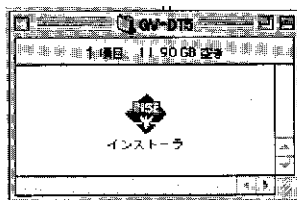
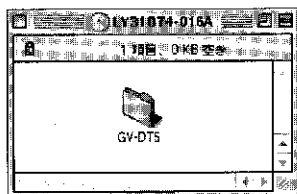
準備: Macintosh® を起動する

- もしほかのソフトを使用している場合は終了させてください。
- 本機 (GV-DT5) の電源を入れ、本機とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

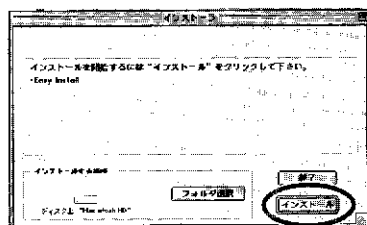
1 付属のCD-ROM をCD-ROMドライブに挿入する

2 CD-ROMアイコンをダブルクリックする

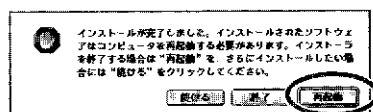
3 「GV-DT5」フォルダをダブルクリックし、「インストーラ」アイコンをダブルクリックする



4 「インストール」をクリックする
● ソフトのインストールが始まります。



5 Macintoshを再起動する
● これでインストールは完了です。



プリントする

プリントまでの流れ

プリンターの電源を入れて USB ケーブルを接続します

- 
- インクカセットをプリンターに取り付けましたか？ (図 20)
 - プリンターのランプでプリンターの状態がわかります。

セレクトで GV - DT5 を選択します

- 
- バックグラウンドの選択をします。
「入」：プリント中に他の作業をおこなうことができます。
「切」：プリント中に他の作業をおこなうことができません。

用紙を設定してプリントデータを作成します

- 
- アプリケーションソフトで用紙を設定し、プリントデータを作成します。

プリンタドライバでプリント条件を設定します

プリントを実行します

- 
- プリントランプが点滅し、画像データ転送後、プリントが始まります。

ご注意

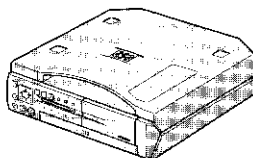
- プリンターの電源を入れ、USBケーブルを接続したあとにパソコンを起動してください。

画像をプリントする

市販のアプリケーションソフトで文字入力や画像の加工を行い、プリントする。

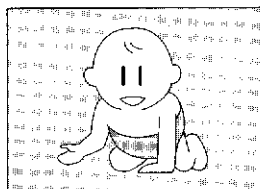
1 プリンターの電源を入れ、USBケーブル(市販)を接続する

- インクカセット&プリントペーパーを準備してください。



2 プリントしたい画像を開く

- 「ファイル」－「開く」を選択し、プリントしたい画像のファイル名を選びクリックします。

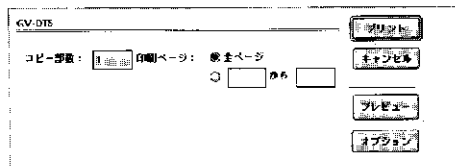
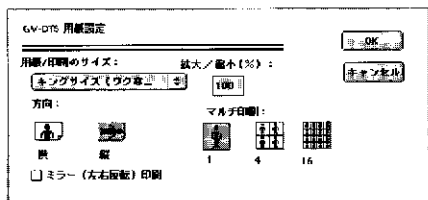


3 プリントの設定をする

- 「ファイル」－「用紙設定」を選択し、クリックすると用紙設定画面が出ます。

用紙サイズなどの項目を選択し、設定してください。(図 82)

- 「ファイル」－「プリント」を選択し、クリックするとプリント画面が出ます。プリント枚数や、オプションの設定画面で画質調整をすることができます。(図 83)

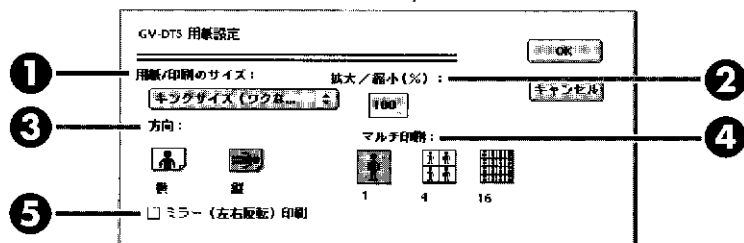


4 プリントする

- 印刷画面で「プリント」ボタンをクリックします。

用紙設定ダイアログの設定項目について

用紙設定ダイアログの設定項目は、いくつかの項目に分かれています。
ここではそれらの項目の概要を説明しています。



1 用紙のサイズ

プリントする用紙サイズを選択します。

- キングサイズ(ワクなし/ワクあり)
- Lサイズ(ワクなし/ワクあり)
- はがき/シール

2 拡大／縮小率

プリントするときの拡大／縮小率を設定できます。ただし、特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては拡大／縮小の設定範囲が変わることがあります。

3 印刷の向き

プリントする向きを選択します。
横／縦を選ぶことができます。

4 マルチ印刷

1 枚の用紙に同じシーンを分割したいときに選択します。

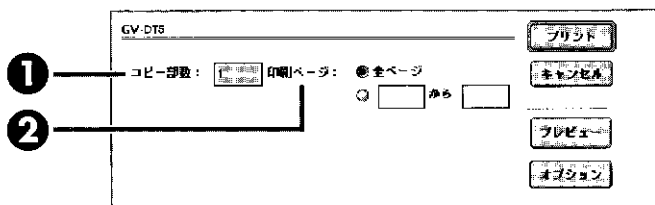
- 1 画面 / 4 画面 / 16 画面を選ぶことができます。

5 ミラー反転

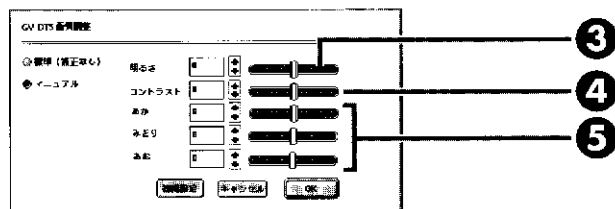
プリントする画像の左右を反転してプリントしたいときに選択します。

プリントダイアログの設定項目について

通常は、プリント種類と用紙サイズを設定するだけで十分な品質のプリント結果を得ることができますが、さらにプリント品質を向上させる方法のメニューを説明します。



オプション画面



1

プリント枚数

同一画面を連続プリントするときに設定します。1枚～最大25枚まで設定できます。

2

印刷ページ

印刷ページを指定します。「全ページ」を選択すると画像の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときに設定できます。

3

明るさの調整

プリント出力の結果がディスプレイ表示に比べて、色が暗い、または色が明るくとんでしまうときに調整します。

- 画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、-100～+100の間で暗方向には暗く、明方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。

4

コントラストの調整

画像全体の明暗の差がはっきりしない、プリント出力の結果がディスプレイ表示に比べて全体的にぼやけているときに調整します。

- 画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、-100～+100の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

5

画質調整(色合い)

シアン・マゼンタ・イエローの濃淡を調整して、色合いを変えたいときに選択します。

①あかの調整

左方向に上げると青緑色がかかり、右方向に下げるとシアンの補色である赤みが強くなります。

②みどりの調整

左方向に上げると赤紫色がかかり、右方向に下げるとマゼンタの補正である緑色が強くなります。

③あおの調整

左方向に上げると黄色みが強くなり、右方向に下げるとイエローの補色である青みが強くなります。

- それぞれの強さをバーで調整できます。標準を0として、-100～+100の間で調整します。

パソコン編

パソコン編

紙づまりのとき

本機に紙づまりがおきたときは

紙づまりが起きたときは、プリンターの「電源」ボタンを押して電源を切り、再び押して入れ直してください。電源が入ると紙の位置を確認して、リセットする動作を自動的にを行い紙が出てきます。

プリンターの変化がないときは、再び「電源」ボタンを押してください。

この操作を数回繰り返しても紙が出てこないときは、紙づまりの起きた場所によって紙を取り除くか、販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

つまった紙が見えるとき

- ・ プリンタ上部の排紙口につまっている紙が見えているときは、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いたあと紙を破かないように注意し、先が細くてつまめるようなもの（ピンセットなど）で取り除きます。紙にインクシートが貼りついている場合もありますのでゆっくり引き出してください。
- ・ インクシートが貼りついている場合、紙からインクシートをゆっくりはがしてから、インクカセットをプリンターからゆっくり取り出してください。
- ・ インクシートが破れていない場合は、インクシートのたるみを取ってから続けてご使用できます。ただし、1回目の印刷時は、きれいに印刷できないことがあります。インクシートが破れている場合は、ご使用できません。
- ・ 給紙トレイを入れる場所の奥など、つまった紙が見えても取り除けない場合は、無理に取り除かずに販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

つまった紙が見えないとき

- ・ どこに紙がつまっているか判らないときや、給紙トレイが引っかかって抜けないときは、無理に取り除かずに販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

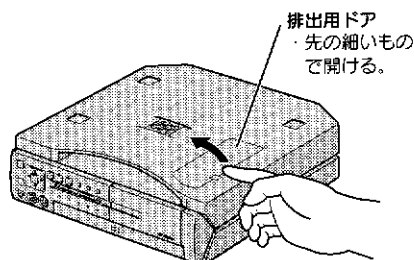
つまっている紙を取り除くときは

1 「電源」ボタンを押して電源を「切」にした後、電源プラグをコンセントから抜く

- 本機の温度が高い場合は、しばらく放置してから作業を行ってください。

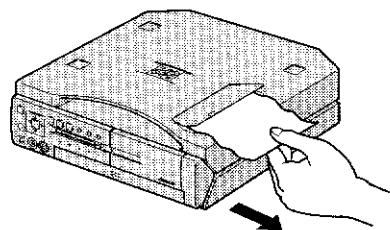
2 排出口または排出用ドアの回りを確かめる

- 排出口から、つまっているペーパーを取り除いてください。
- 紙づまり排出用ドアを取り外し、つまっているペーパーを取り除いてください。



3 つまっているペーパーを取り除いたあとは

- 給紙トレイを挿入し、紙づまり排出用ドアを取り付けてください。
- 取り付けるときは、'カチッ'と音がするまで差し込んでください。



4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる

ランプ表示について

〈ビデオ入力時〉

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ○ ビデオ ● カード ○ DPOF ○	●ビデオ入力を選択したとき ■画像は記憶されていない状態です	32
電源 ● プリント ○ ビデオ ●  カード ○ DPOF ○	●ビデオ入力を選択したとき ■画像記憶中の状態です ビデオランプが点滅します	32
電源 ● プリント ● ビデオ ● カード ○ DPOF ○	●ビデオ入力を選択したとき ■画像記憶完了の状態です ●「プリント」ボタンを押すと、プリントを開始します	32

〈カード入力時〉

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ● DPOF ○	●カード入力を選択したとき ■印刷画像は記憶されていない状態です	34
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ●  DPOF ○	●カード入力を選択、画像を一枚選択したとき ■カードアクセス中 (書き込み、読み出し)	34
電源 ● プリント ● ビデオ ○ カード ● DPOF ○	●カード入力を選択したとき ■カードアクセス完了 ■画像一覧より印刷画像選択 ●「プリント」ボタンを押すと、プリントを開始します	34

〈USB 入力時 (PC からのプリントアウト)〉

ランプ表示	●このようにときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ● DPOF ○	●パソコンよりデータ受信前の状態です (カード入力選択時)	69～83
点滅 電源 ● プリント ● ビデオ ○ カード ○ DPOF ○	●パソコンからデータ受信中です ビデオ、カードランプ消灯	69～83
遅い点滅 電源 ● プリント ● ビデオ ○ カード ○ DPOF ○	●パソコンからの受信完了です ●プリント開始中	69～83
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ○ DPOF ○	●プリント完了 プリント、ビデオ、カードランプは消灯します	69～83
点滅 電源 ● プリント ● ビデオ ○ カード ○ DPOF ○	●次のデータをパソコンから受信中です	69～83

〈プリンター端子によるダイレクトプリント〉

ランプ表示	●このようにときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ● DPOF ○	●デジタルビデオカメラまたはデジタルスチルカメラよりデータ受信前です (カード入力選択時)	24
遅い点滅 電源 ● プリント ● ビデオ ○ カード ○ DPOF ○	●デジタルビデオカメラまたはデジタルスチルカメラからの受信完了です ●プリント開始中	24
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ○ DPOF ○	●プリント終了です プリント、ビデオ、カードランプは消灯します	24

こんなときは (つづき)

ランプ表示について (つづき)

〈DPOF プリント時〉

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ○ ビデオ ○ カード ● DPOF ○	●カード入力を選択したとき	62
電源 ● プリント ● ビデオ ○ カード ● DPOF ●	●カード入力を選択したとき ●DPOFボタンを押す ●「プリント」ボタンを押すと、プリントを開始します	62
遅い点滅 電源 ■ プリント ● ビデオ ○ カード ■ DPOF ■	●「プリント」ボタンを押す ●プリント開始中	62
電源 ■ プリント ● ビデオ ○ カード ■ DPOF ■	●プリント終了	62

〈各種エラー時〉

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
速い点滅 電源 ● プリント ○ ビデオ ● カード ● DPOF ○	●インク系エラーです ■インクが終了したか、インク未装着	20
速い点滅 電源 ● プリント ○ ビデオ ● カード ○ DPOF ●	●ペーパー系エラーです ■プリントペーパーが無いか、給紙トレイ未装着	21
消える 電源 ○ プリント ○ ビデオ ● カード ● DPOF ●	●紙づまりなど、プリンターが使用できないときの エラーです	84 と 85
速い点滅 電源 ● プリント ● ビデオ ■ カード ○ DPOF ○	●内部温度が上昇したとき	—
交互に速い点滅 電源 ● プリント ○ ビデオ ● カード ○ DPOF ●	●ペーパーの向きが異なる場合のエラーです ■裏表判別エラー ■前後判別エラー	21

故障かな？と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差込み、動作を確認してください。

こんなときは	ここをお調べください	参照 ページ
電源が入らない	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。	—
プリンターのランプが点灯 (または点滅) している	●86～88ページの「ランプ表示について」をご覧ください。処置してください。処置しても直らないときは、一度電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、数分間お待ちください。その後、再び電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。	86 ～ 88
紙づまりがおきた	●紙づまりには、次のような原因があります。 ・官製はがき以外の市販のはがきを使用したとき ・プリンターを傾けて置いたとき ●ペーパーを取り除いてください。 ・電源をもう一度入れ直してみてください。	84 ～ 85
ペーパーが2枚以上 重なってプリントされた	●ペーパーは1枚ずつはなれるように、よくさばいてから給紙トレイに入れてください。	21
記憶画像が消えてしまった	●プリンターの電源を切ると記憶した画像は消えます。もう一度、記憶し直してください。	—
色がうすい、色が違う	●モニター画面上の色と実際にプリントしたものではありません。多少色が異なる場合がありますが、故障ではありません。 ●画質調整機能で、画質調整をしてください。	52 58
引っ越し先でも使えるか	●日本国内では使用できます。 ●海外では電源方式の違いなどでご使用になれません。	—
ビデオカメラと接続して いるテレビ画面上の画像と プリントした画像が異なる	●他のビデオカメラで録画したテープを再生したり、テープに傷がある部分やノイズのある部分で画像を記憶すると、正常にプリントできないことがあります。記憶する位置を少しずらしてください。	—
テレビ画面にプリンターの 状態表示が出ない	●画面表示が表示「しない」にされていませんか。 ■“メニュー” ボタンを押して、画面表示を「する」にしてください。	28
記憶した画像が テレビ画面上でぎらつく	●記憶する画像によっては、ぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。	—

こんなときは (つづき)

故障かな?と思ったら

こんなときは	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
記憶画像がありません	●画像が記憶されていないときに画像加工を行おうとした。	34
しばらくお待ちください	●画像処理中に表示します。また、プリンター内部の温度が設置環境や連続印刷などで高温になったときに表示します。 ■メッセージ表示が消えるまで、しばらくお待ちください。	—
プリント中	●プリント中に表示します。	32 と 37
プリント中 設定枚数 ○○枚 のこり ○枚	●複数枚数をプリント中に表示します。	30
プリントが完了しました	●プリントが終了したとき。	32 と 37
インクカセットを入れて、 ドアを開けてください	●インクカセットを取り付けていないか、インクカセットをきちんと挿入していないと表示します。 ■インクカセットを挿入し、ドアを開けてください。	20
メモリーがたりません	●カードへの書き込みを行うときに、メモリーがいっぱいで書き込めないとき。	64 と 67
メモリーカードへ記憶できません	●何らかの理由で、メモリーカードに記録できないとき。	64 と 67
メモリーカードを入れて ください	●メモリーカードが入っていないとき。	25
インクエラーです インクを確認してください	●インクに何らかのエラーが生じたとき。	20
プリントエラーです。印刷 途中で排紙しました 給紙トレイを抜いてペー パーを確認してください	●プリントに何らかのエラーが発生し排紙されたとき。	84 と 85

画面上にこのようなメッセージが出てきたら

こんなときは	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照 ページ
インクカセットが終了しました あたらしいインクカセット を入れてください	●インクカセットを使い切っていると表示します。 ■新しいものに交換してください。 ■インクカセットを使い切ったときは、給紙トレイをはずし、プリントペーパーがつまっていないか確認してください。プリントペーパーがつまっているときは、つまったプリントペーパーを給紙トレイに入れ、プリンターに装着してください。	20
インクカセットを入れて、 ドアを閉めてください	●インクカセットが入っていないとき。	20
プロテクトされています	●カード削除でプロテクト画像があった場合。	38
給紙トレイを抜いて、 ペーパーを確認してください	●プリントペーパーが無いときに表示します。 ■プリントペーパーを入れてください。	21
しきりばんの位置を確認し て、給紙トレイを入れてくだ さい	●給紙トレイが装着されていないときに表示します。 ■給紙トレイを装着してください。	21
メモ리카ードのかきこみは キャンセルされています	●カードの書き込みSWや書き込み禁止シールが貼られている場合。	65
画像が見つかりません	●カードに1つも画像ファイルがない場合。	34
画像を開くことができません	●未対応画像あるいは壊れている画像を開こうとした場合。	25
DPOF印刷はできません	●DPOFファイルがない場合。	62

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼にならない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	所在地
北海道			
北海道	札幌 S.C.	(011)898-1180	札幌市厚別区厚別5条1丁目2-29
	苫小牧 S.S.	(0144)34-6582	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川 S.C.	(0166)61-3659	旭川市神居二条3-2-15
	札幌 S.S.	(011)57-25-8557	札幌市山田町4-7-19
	札幌 S.S.	(011)54-24-0797	札幌市若竹町6-13
	札幌 S.S.	(011)55-24-4493	札幌市東区南12-1-1
東北			
青森県	青森 S.C.	(0177)23-2261	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178)44-4521	八戸市青葉2-21-2
	弘前 S.S.	(0172)28-0165	弘前市高田1-13-1
岩手県	盛岡 S.C.	(019)637-0121	盛岡市津志田町2-4-1
	水沢 S.S.	(0197)22-2773	水沢市天宮台3-12
秋田県	秋田 S.C.	(018)324-3189	秋田市山王町4-1
	大館 S.S.	(0186)43-0980	大館市美園町5-6
仙台市	仙台 S.C.	(0182)32-8873	仙台市青葉区大道路3-6
	仙台 S.C.	(022)287-0151	仙台市若林区六ツ目の西町7-13
宮城県	仙台 S.S.	(0225)94-7711	石巻市門脇字西番地8-18
	仙台 S.S.	(023)642-0279	山形市松山13-12-18
山形県	山形 S.C.	(0234)26-7445	酒田市亀ヶ崎町6-1
	山形 S.S.	(024)952-6331	郡山市堤1-3
福島県	郡山 S.S.	(0246)28-4991	いわき市市上荒川字桜町19-4
	会津 S.S.	(0242)38-1355	会津若松市1-44イグニッション101号
	福島 S.S.	(024)553-9437	福島市本内字原田26-1
関東・甲信越			
新潟県	新潟 S.C.	(025)241-4003	千葉県浦安市当代島2-13-27
	新潟 S.S.	(025)241-4003	千葉県浦安市当代島2-13-27
	新潟 S.S.	(025)241-4003	千葉県浦安市当代島2-13-27
	新潟 S.S.	(025)241-4003	千葉県浦安市当代島2-13-27
	新潟 S.S.	(025)241-4003	千葉県浦安市当代島2-13-27
	新潟 S.S.	(025)241-4003	千葉県浦安市当代島2-13-27
長野県	長野 S.C.	(026)221-7607	千葉県浦安市当代島2-13-27
	長野 S.S.	(026)221-7607	千葉県浦安市当代島2-13-27
	長野 S.S.	(026)221-7607	千葉県浦安市当代島2-13-27
	長野 S.S.	(026)221-7607	千葉県浦安市当代島2-13-27
	長野 S.S.	(026)221-7607	千葉県浦安市当代島2-13-27
	長野 S.S.	(026)221-7607	千葉県浦安市当代島2-13-27
群馬県	群馬 S.C.	(027)255-5882	千葉県浦安市当代島2-13-27
	群馬 S.S.	(027)255-5882	千葉県浦安市当代島2-13-27
	群馬 S.S.	(027)255-5882	千葉県浦安市当代島2-13-27
	群馬 S.S.	(027)255-5882	千葉県浦安市当代島2-13-27
	群馬 S.S.	(027)255-5882	千葉県浦安市当代島2-13-27
	群馬 S.S.	(027)255-5882	千葉県浦安市当代島2-13-27
埼玉県	埼玉 S.C.	(028)635-2938	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(028)635-2938	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(028)635-2938	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(028)635-2938	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(028)635-2938	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(028)635-2938	千葉県浦安市当代島2-13-27
茨城県	茨城 S.C.	(029)281-8756	千葉県浦安市当代島2-13-27
	茨城 S.S.	(029)246-1560	千葉県浦安市当代島2-13-27
	茨城 S.S.	(029)246-1560	千葉県浦安市当代島2-13-27
	茨城 S.S.	(029)246-1560	千葉県浦安市当代島2-13-27
	茨城 S.S.	(029)246-1560	千葉県浦安市当代島2-13-27
	茨城 S.S.	(029)246-1560	千葉県浦安市当代島2-13-27
山梨県	山梨 S.C.	(055)227-5773	千葉県浦安市当代島2-13-27
	山梨 S.S.	(055)227-5773	千葉県浦安市当代島2-13-27
	山梨 S.S.	(055)227-5773	千葉県浦安市当代島2-13-27
	山梨 S.S.	(055)227-5773	千葉県浦安市当代島2-13-27
	山梨 S.S.	(055)227-5773	千葉県浦安市当代島2-13-27
	山梨 S.S.	(055)227-5773	千葉県浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	所在地
千葉			
千葉県	千葉 S.C.	(043)246-2588	千葉県浦安市当代島2-13-27
	千葉 S.S.	(043)246-2588	千葉県浦安市当代島2-13-27
	千葉 S.S.	(043)246-2588	千葉県浦安市当代島2-13-27
	千葉 S.S.	(043)246-2588	千葉県浦安市当代島2-13-27
	千葉 S.S.	(043)246-2588	千葉県浦安市当代島2-13-27
	千葉 S.S.	(043)246-2588	千葉県浦安市当代島2-13-27
東京			
東京都	東京 S.C.	(03)5803-2888	千葉県浦安市当代島2-13-27
	東京 S.S.	(03)5803-2888	千葉県浦安市当代島2-13-27
	東京 S.S.	(03)5803-2888	千葉県浦安市当代島2-13-27
	東京 S.S.	(03)5803-2888	千葉県浦安市当代島2-13-27
	東京 S.S.	(03)5803-2888	千葉県浦安市当代島2-13-27
	東京 S.S.	(03)5803-2888	千葉県浦安市当代島2-13-27
埼玉県	埼玉 S.C.	(049)654-5241	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(049)553-5105	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(049)553-5105	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(049)553-5105	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(049)553-5105	千葉県浦安市当代島2-13-27
	埼玉 S.S.	(049)553-5105	千葉県浦安市当代島2-13-27
神奈川			
神奈川県	神奈川 S.C.	(045)651-0403	千葉県浦安市当代島2-13-27
	神奈川 S.S.	(045)651-0403	千葉県浦安市当代島2-13-27
	神奈川 S.S.	(045)651-0403	千葉県浦安市当代島2-13-27
	神奈川 S.S.	(045)651-0403	千葉県浦安市当代島2-13-27
	神奈川 S.S.	(045)651-0403	千葉県浦安市当代島2-13-27
	神奈川 S.S.	(045)651-0403	千葉県浦安市当代島2-13-27
静岡			
静岡県	静岡 S.C.	(054)252-4141	千葉県浦安市当代島2-13-27
	静岡 S.S.	(054)252-4141	千葉県浦安市当代島2-13-27
	静岡 S.S.	(054)252-4141	千葉県浦安市当代島2-13-27
	静岡 S.S.	(054)252-4141	千葉県浦安市当代島2-13-27
	静岡 S.S.	(054)252-4141	千葉県浦安市当代島2-13-27
	静岡 S.S.	(054)252-4141	千葉県浦安市当代島2-13-27
東海・北陸			
愛知県	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	千葉県浦安市当代島2-13-27
	名古屋 S.S.	(0568)25-3235	千葉県浦安市当代島2-13-27
	名古屋 S.S.	(0568)25-3235	千葉県浦安市当代島2-13-27
	名古屋 S.S.	(0568)25-3235	千葉県浦安市当代島2-13-27
	名古屋 S.S.	(0568)25-3235	千葉県浦安市当代島2-13-27
	名古屋 S.S.	(0568)25-3235	千葉県浦安市当代島2-13-27
岐阜県	岐阜 S.C.	(057)274-1947	千葉県浦安市当代島2-13-27
	岐阜 S.S.	(057)274-1947	千葉県浦安市当代島2-13-27
	岐阜 S.S.	(057)274-1947	千葉県浦安市当代島2-13-27
	岐阜 S.S.	(057)274-1947	千葉県浦安市当代島2-13-27
	岐阜 S.S.	(057)274-1947	千葉県浦安市当代島2-13-27
	岐阜 S.S.	(057)274-1947	千葉県浦安市当代島2-13-27
三重県	三重 S.C.	(059)229-7780	千葉県浦安市当代島2-13-27
	三重 S.S.	(059)229-7780	千葉県浦安市当代島2-13-27
	三重 S.S.	(059)229-7780	千葉県浦安市当代島2-13-27
	三重 S.S.	(059)229-7780	千葉県浦安市当代島2-13-27
	三重 S.S.	(059)229-7780	千葉県浦安市当代島2-13-27
	三重 S.S.	(059)229-7780	千葉県浦安市当代島2-13-27
富山県	富山 S.C.	(076)425-2397	千葉県浦安市当代島2-13-27
	富山 S.S.	(076)425-2397	千葉県浦安市当代島2-13-27
	富山 S.S.	(076)425-2397	千葉県浦安市当代島2-13-27
	富山 S.S.	(076)425-2397	千葉県浦安市当代島2-13-27
	富山 S.S.	(076)425-2397	千葉県浦安市当代島2-13-27
	富山 S.S.	(076)425-2397	千葉県浦安市当代島2-13-27
石川県	石川 S.C.	(076)269-4821	千葉県浦安市当代島2-13-27
	石川 S.S.	(076)269-4821	千葉県浦安市当代島2-13-27
	石川 S.S.	(076)269-4821	千葉県浦安市当代島2-13-27
	石川 S.S.	(076)269-4821	千葉県浦安市当代島2-13-27
	石川 S.S.	(076)269-4821	千葉県浦安市当代島2-13-27
	石川 S.S.	(076)269-4821	千葉県浦安市当代島2-13-27
福井県	福井 S.C.	(0776)53-6918	千葉県浦安市当代島2-13-27
	福井 S.S.	(0776)53-6918	千葉県浦安市当代島2-13-27
	福井 S.S.	(0776)53-6918	千葉県浦安市当代島2-13-27
	福井 S.S.	(0776)53-6918	千葉県浦安市当代島2-13-27
	福井 S.S.	(0776)53-6918	千葉県浦安市当代島2-13-27
	福井 S.S.	(0776)53-6918	千葉県浦安市当代島2-13-27

平成12年10月1日現在 所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

都府県名	拠点名	T E L	電	所 在 地
近 畿				
滋 賀	滋 賀 S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市淳気町268
【出張修理専門】のご相談窓口				
大 阪	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口				
京 都	京 都 S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山 S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
【出張修理専門】のご相談窓口				
大 阪	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口				
奈 良	奈 良 S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市基本町834-2
【出張修理専門】のご相談窓口				
大 阪	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口				
大 阪	大 阪 S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
堺	堺 S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊勢ハイフ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
大阪メンテナンスセンター		(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山 S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
田 辺	田 辺 S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
【出張修理専門】のご相談窓口				
大 阪	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口				
神 戸	神 戸 S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫 路 S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	T E L	電	所 在 地
中 国				
岡 山	岡 山 S.C.	(086)243-5668	790-0926	岡山市西吉松西町8-23
広 島	広 島 S.C.	(082)243-9639	730-0825	広島市中区光南3-9-17
福 山	福 山 S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口 S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
徳 島	徳 島 S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
下 関	下 関 S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四 国				
香 川	高 松 S.C.	(087)868-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島 S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知 S.S.	(088)682-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
松 山	松 山 S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
宇和島	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下浦甲407-40
新居浜	新居浜 S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九 州・沖 縄				
福 岡	福 岡 S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
久留米	久留米 S.S.	(0942)38-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1-92
北 九 州	北 九 州 S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三森野2-9-3
佐 賀	佐 賀 S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字嶽265-1
長 崎	長 崎 S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
佐世保	佐世保 S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木原町1467-2
大 分	大 分 S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大街道4-1-2
熊 本	熊 本 S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎 S.S.	(0985)24-5401	890-0032	宮崎市鶴島町3-59
延 岡	延 岡 S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市徳福町24-3
鹿児島	鹿児島 S.S.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市上田7丁目9-8
沖 縄	沖 縄 S.S.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山 陰				
島 根	山陰くさぎ味 サービスセンター (松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
出雲営業所サービス係		(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
浜田営業所サービス係		(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取営業所サービス係		(0857)23-2151	680-0811	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC. ・ ト ロ ン ト (416-293-1311) 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7 アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA ・ ロサンゼルス (714-229-8011) 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ ニュージャージー (973-396-1000) 10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641 ・ ホ ノ ル ル (808-833-5828) 2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040	イギリス JVC (U.K.) LIMITED ・ ロ ン ド ン (0208-450-3282) JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA フランス JVC FRANCE S.A. ・ パ リ (01-61-04-11-11) 1, Avenue, Eiffel 78422 Carrières Sur Seine Cedex シンガポール JVC ASIA PTE. LTD. ・ シンガポール (255-8155) 31 Kaki Bukit Road 3, #08-18 Techlink, Singapore 417818
---	--

(注)・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター (03)5684-9311 (06)6765-4161	113-0033 543-0026	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル
--	----------------------	---



こころのかよう
サービス

93

主な仕様

電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	プリント時：約 74 W（電源「切」時：約 2.7 W）
プリント方式	昇華型熱転写方式
信号方式	NTSC 日米標準信号
許容動作温度	+ 5 °C ~ + 35 °C
許容相対湿度	35 % ~ 80 %
許容保存温度	- 20 °C ~ + 60 °C
プリント画素数	キングサイズ（枠無）1220 ドット × 1828 ドット、（枠有）1152 × 1536 ドット L サイズ（枠無）1085 ドット × 1548 ドット、（枠有）1024 × 1360 ドット シール紙 1024 ドット × 1360 ドット
解像度	310 dpi
プリントサイズ	キングサイズ（枠無）100 mm × 150 mm、（枠有）94 mm × 126 mm L サイズ（枠無）89 mm × 127 mm、（枠有）84 mm × 112 mm シール紙 84 mm × 112 mm
プリントスピード （プリント画質：標準）	キングサイズ（スーパーファイン）80 秒、（スーパーファインHG）105 秒 L サイズ（スーパーファイン）75 秒、（スーパーファインHG）95 秒
給紙方式	給紙トレイ、自動給紙 25 枚（専用紙 25 枚・官製ハガキ 15 枚）
インクシート	専用カセット方式
入出力端子	カードスロット : PCM-CIA TYPE II 準拠 （PC Card ATA インターフェース対応） 映像入力 : 映像入力端子 S 映像入力 : S 映像入力端子 プリンター端子 : プリントデータ入力端子（ビクター製のみ） 映像出力 : 映像出力端子 USB : USB 端子
外形寸法	272 mm × 79.5 mm × 258 mm（幅 × 高さ × 奥行き）
質量	2.4 kg（給紙トレイ含む）

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このプリンターは日本国内のみ使用できます。外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This Printer is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

保証とアフターサービス

ソフトウェアの扱いにつきましては、ソフトウェア製品使用許諾契約書に従います。

保証書（別途添付しています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、プリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（92～93ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

86～91ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびインクカセットなどの不具合により、正常にプリントできなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	マルチメディアプリンター
型 名	GV-DT5
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	
お 名 前	
電 話 番 号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

愛情点検 ●長年ご使用のプリンターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の合間により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音が出る。
- ズバや異物が入った。
- その他の異常な故障がある。



ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をプリントしていただくために

プリンターは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなりますので、定期的に点検整備されることをおすすめいたします。

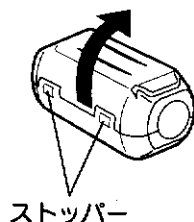
その他

フェライトコアの取り付けかた

フェライトコアについて

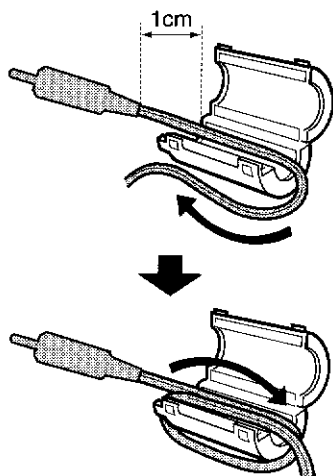
映像コード、プリンタコード、USBケーブルをお使いになるときは、必ずコードにフェライトコアを取り付けてください。プリンターと他の機器を接続したときにおきるノイズを軽減することができます。

- 1** 両端のストッパーをはずして開く



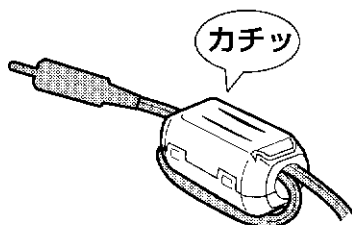
- 2** フェライトコアにコードを巻く

- テレビへ接続するときの映像コードのみ2回巻いてください。その他のコードは1回巻いてください。
- 端子から約1cmの位置にフェライトコアを取り付けます。



- 3** コードをはさみ、カチッと音がするまで閉じる

- 接続するときには、フェライトコアを取り付けた側の端子を、プリンターに接続してください。



メ モ

索引

あ

インクカセット	20
インクカセット挿入ドア	14, 20
印刷枚数	19, 31
映像出力端子	14
映像入力端子	14

か

カーソルボタン	14、16
回転	54
基本設定	30
画質調整	52
紙づまり	84
紙づまり排紙用ドア	14、85
画面切換ボタン	14、16
画面表示	28
カレンダー付プリント	40
記憶ボタン	14、16
給紙トレイ	21
決定ボタン	14、16
高画質	31
故障かな?と思ったら	89

さ

自動画質調整	56
初期設定	28
スタンド	68
スライドショー	60
接続のしかた	22、23、24、25

た

タイトル付プリント	46
同一画面マルチプリント	42

な

入力切換ボタン	14、16
---------------	-------

は

パソコン端子	15
日付印刷	31
ビデオランプ	14
付属品	3
プリンター設定メニュー画面	26
プリント画質	31
プリントペーパー&インクキット	19
プリントボタン	14、16
プリント枚数	19
ブレ補正	14、16
フレーム付プリント	44
フレーム作成プリント	48
フェライトコアについて	96
ベストアレンジ	58
ベストショット	56

ま

メニュー画面	26
文字入力プリント	50

ら

ランプ表示	86～88
レイアウト	31
リモコン	16

アルファベット

DPOF	62
PC カードアダプタ	25
USB 端子	15



その他



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



ご相談や修理は

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に89~91ページをご確認ください。

修理相談

「お買い上げ販売店」へご相談ください。

ご転居等で保証書に記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼
になれない場合は、95ページの「保証とアフターサービス」
をお読みのうえ、92~93ページの「ビクターサービス窓口」
にご相談ください。

お問い合わせ

ビクター製品についてのお買い物相談、お取り扱い方法、
お手入れ方法その他ご不明な点は、下記までお問い合わせ
ください。

東京お客様ご相談センター

東京 ☎ (03) 5684-9311

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪お客様ご相談センター

大阪 ☎ (06) 6765-4161

〒543-0028 大阪府天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>



JVC

日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045) 450-2550